

平成29年度

学生募集要項



京都女子大学

入学センター

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35番地

TEL: (075) 531-7054 FAX: (075) 531-7222

<http://www.kyoto-wu.ac.jp>

平成29年度学生募集要項

目次

平成29年度 入学試験日程	1
平成29年度 入学定員及び入試制度別募集人員	2
平成29年度 京都女子大学入学者受入れの方針	3
I. 公募制推薦入学試験（自己推薦方式・併願制）要項	8
II. 一般入試前期要項	16
1. 一般入試前期A方式	16
2. 一般入試前期B方式	19
3. 一般入試前期C方式	21
4. 一般入試前期の共通事項	24
III. 大学入試センター試験利用入試（前期）要項	28
IV. 一般入試後期要項	38
V. 大学入試センター試験利用入試（後期）要項	43
VI. 社会人特別選抜要項	49
VII. 音楽実技について（発達教育学部教育学科音楽教育学専攻志願者対象）	54
VIII. 各入試制度を通しての共通事項	56
1. 試験場での注意事項	56
2. 個人情報の取扱いについて	56
3. 試験会場案内図・交通案内	57
4. インターネット出願について	67
5. 合否結果照会方法	68
6. 入学手続時納付金	69
7. 「個別の入学資格審査」について	71
8. その他	71
出願資格審査申請書	73

別冊

「受験宿泊のご案内」

交通障害・気象状況・インフルエンザ等感染症の拡大等により、入学試験実施に影響を及ぼす事態が生じた場合は、対応措置を本学ホームページで随時お知らせしていきます。各自、必ずご確認ください。

※本学サイトのQRコードはP.68をご参照ください。

平成29年度入学試験日程

入試制度	出願期間	試験日		音楽実技試験日	合格発表日
公募制推薦入試 (自己推薦方式・併願制)	平成28年10月24日(月)～ 平成28年11月10日(木)	A方式	平成28年11月20日(日) (午前)	平成28年11月19日(土)	平成28年12月2日(金)
		B方式	平成28年11月20日(日) (午後)	—	
		C方式	平成28年11月19日(土)	平成28年11月19日(土)	
一般入試前期	平成29年1月5日(木)～ 平成29年1月18日(水)	A方式	平成29年1月29日(日)	※1	平成29年2月15日(水)
			平成29年1月30日(月)		
		B方式	平成29年1月31日(火)	平成29年2月1日(水)	
C方式	※2	※3			
大学入試センター 試験利用入試 (前期)	平成29年1月5日(木)～ 平成29年1月25日(水)	(センター試験) 平成29年1月14日(土) 15日(日)		平成29年2月4日(土)	平成29年2月20日(月)
一般入試後期	平成29年2月15日(水)～ 平成29年2月28日(火)	平成29年3月8日(水)		平成29年3月8日(水)	平成29年3月19日(日)
大学入試センター 試験利用入試 (後期)	平成29年2月15日(水)～ 平成29年3月9日(木)	(センター試験) 平成29年1月14日(土) 15日(日)		—	平成29年3月19日(日)
社会人特別選抜	平成28年10月24日(月)～ 平成28年11月10日(木)	平成28年11月19日(土) または 平成28年11月20日(日)		平成28年11月19日(土)	平成28年12月2日(金)

※1 一般入試前期A方式の音楽実技試験日は次のとおりです。

- ・ A方式1日目に出席した方およびA方式1日目とA方式2日目の両方に出席した方
平成29年1月28日(土)
- ・ A方式2日目のみに出席した方
平成29年1月30日(月)

※2 一般入試前期C方式は、一般入試前期B方式の2科目と、大学入試センター試験2科目の合計得点により判定します。したがってC方式独自の個別学力検査等はありません。

※3 一般入試前期C方式の音楽実技試験は、一般入試前期B方式の音楽実技試験(2月1日(水)実施)の得点を利用します。

平成29年度入学定員及び入試制度別募集人員

学部・学科・専攻		定員	募 集 人 員										
			公募制推薦入試 (自己推薦方式・併願制)			一 般 入 試				センター試験利用入試			
			A方式	B方式	C方式 [学科個別方式]	前 期			後 期	前 期		後期	
						A方式	B方式	C方式		3教科	5科目		3教科
文学部	国文学科	125	13	13	/	30	14	8	4	7	3	3	
	英文学科	125	11	11	2	29	13	8	4	7	3	3	
	史学科	115	7	7	10	27	13	6	4	7	3	3	
発達教育学部	教育学科	教育学専攻	95	7	7	3	22	9	7	4	6	2	2
		心理学専攻	55	5	5	/	11	4	3	3	3	2	1
		音楽教育学専攻	35	4	/	4	8	4	2	2	2	1	/
	児童学科	105	11	11	/	27	10	6	3	7	2	2	
家政学部	食物栄養学科	120	7	10	3	34	14	6	4	5	3	2	
	生活造形学科	100	8	9	5	25	11	6	4	5	3	2	
	生活福祉学科	80	7	7	3	13	8	4	4	6	3	2	
現代社会学部 現代社会学科		290	24	24	/	72	37	16	10	14	7	5	
法学部	法学科	100	9	9	/	23	11	6	4	6	2	2	
合 計		1,345	113	113	30	321	148	78	50	75	34	27	

※上記のほか、「京都女子高等学校推薦入学試験」「指定校推薦入学試験（A方式・B方式・C方式）」及び「社会人特別選抜」を実施します。また、現代社会学部では「現代社会学部AO入試」を実施します。

平成29年度 京都女子大学入学者受入れの方針

京都女子大学は、建学の精神である親鸞聖人の体した仏教精神を基調とし、単に知識や技能の修得に止まらず、時代・社会がいかに変わろうとも人間としての真の姿を求めていく敬虔な姿勢の醸成をその根底に置き、いのちの尊厳に目覚め、人々の福祉に貢献しうる女性を育成することを教育理念としています。

このような教育理念のもと、本学では各学部の学科・専攻ごとに独自の入学者受入れの方針を掲げ、それぞれ主体的に学ぶ意欲のある学生を求めています。

文学部 入学者受入れの方針

幅広く言語や文学・文化、歴史に興味や関心を持ち、大学における専門教育によって大きく成長するための基礎的学力を身につけた学生を求めています。入学前には、本学の教育理念について理解し、各学科の入学者受入れの方針の記載事項に留意して、学んでおく必要があります。

国文学科 入学者受入れの方針

幅広く日本の言語や文学・文化、歴史に興味や関心を持ち、国語という言葉が好きであり、大学における専門教育によって大きく成長するための国語科の基礎的学力を身につけた学生を、国文学科は求めています。入学前には、本学の教育理念について理解し、古典や漢文を含めて国語に習熟するだけでなく、日本史や日本地理、中国史や朝鮮半島史についても、基本的な事項を学んでおく必要があります。

【公募制推薦入試】

自己推薦方式（併願制）の入試で、国語の適性検査（マークシート式）に加え、書類審査で調査書による成績と、志望動機や高校在学中の課外活動・各種資格（特に文化活動に関する資格と生徒会活動や部活動の実績を重視）を評価します。

高校時の成績や諸活動を重視する方式と国語の基礎学力を重視する方式とがあり、いずれも高校時の様々な活動や努力を評価するため、充実した高校生活を送って幅広い教養を身につけておいてください。

【一般選抜】

一般選抜には、本学独自試験を課す一般入試（前期、後期）、センター試験の得点を利用するセンター利用入試（前期、後期）があります。

3科目型、2科目型、センター試験の得点を利用する方式があり、解答方法は入試制度によって記述式、マークシート式の2種類がありますが、いずれも国語を中心に各科目の理解度及び高校での学習が十分に達成できているかを見ます。国語は現代文・古文が中心ですが、センター試験の得点を利用する場合、国語の全得点（古文・漢文を含む）を利用しますので、漢文の学習にも力を注いでください。

【社会人特別選抜】

社会人として豊かな経験とすぐれた見識をそなえ、学業への意欲が高く、幅広く日本の言語や文学・文化、歴史に興味や関心を持つ学生を求めています。選抜では、国語の適性検査（マークシート式）に加え、自己推薦書による書類審査と面接で評価します。国語の基礎学力を身につけるとともに、学ぶ分野への熱意や意欲を明確にしておいてください。

英文学科 入学者受入れの方針

幅広く世界の言語や文学・文化、歴史に興味や関心を持ち、何より英語や英米文学・文化が好きで、大学における専門教育によって大きく成長するための英語の基礎的学力を身につけた学生を、英文学科は求めています。入学前には、本学の教育理念について理解し、英語の文法、語彙等に習熟して英語の文章が読めたり書けたりするというだけでなく、会話力も磨き、また世界史や世界地理についても基本的な事項を学んでおく必要があります。

【公募制推薦入試】

自己推薦方式（併願制）の入試で、英語の適性検査（マークシート式）に加え、書類審査で調査書による成績と、志望動機や高校在学中の課外活動・各種資格（特に英検2級以上、6ヶ月以上の英語圏での在学と留学経験を重視）を評価します。

高校時の成績や諸活動を重視する方式、英語の基礎学力を重視する方式、英語による個人面接で英語検定準1級以上の語学力をみる方式とがあり、いずれも高校時の様々な活動や努力を評価するため、英語を中心に目的意識を持って勉強し、幅広い教養を身につけておいてください。

【一般選抜】

一般選抜には、本学独自試験を課す一般入試（前期、後期）、センター試験の得点を利用するセンター利用入試（前期、後期）があります。

2科目型、センター試験の得点を利用する方式があり、解答方法は入試制度によって記述式、マークシート式の2種類がありますが、いずれも各科目の理解度及び高校での学習が十分に達成できているかを見ます。センター試験の得点を利用する方式と一般入試（後期）では、英語の得点を倍換算するなど、文法・英作文・長文読解等の基礎的な英語の学力を重視します。

【社会人特別選抜】

英語の適性検査（マークシート式）に加え、自己推薦書による書類審査と個人面接が行われます。志望動機及び実社会や家庭での経験や活動・各種資格（海外での在住経験や、英検やTOEIC、TOEFL等英語に関わる資格を重視）

を評価します。社会人としての様々な活動を評価する選抜ですが、英語を中心に目的意識を持って勉強し、幅広い教養を身につけておいてください。

史学科 入学者受入れの方針

幅広く世界の政治や経済、文化に興味や関心を持ち、旺盛な知的好奇心をもって積極的・意欲的に歴史を学ぶことを目指し、人間社会の多様な営みを多面的・総合的に把握するために、柔軟で論理的な思考力を身につけている学生を、史学科は求めています。入学前には、本学の教育理念について理解し、日本史、世界史だけでなく、地理についても基本的な知識を身につけておく必要があります。

【公募制推薦入試】

自己推薦方式（併願制）の入試で、適性検査と書類審査の合計点により、可否を判定します。

文章読解のための十分な国語力と歴史・地理に関する基本的な知識を持ち、自分の考えを論理的でわかりやすく文章に表現できるかをみる小論文方式と国語及び英語の基礎学力を重視する方式（マークシート式）とがあり、加えて書類審査では調査書による成績と、志望動機や高校在学中の課外活動・各種資格を評価します。

いずれも高校時の様々な活動や努力を評価するため、充実した高校生活を送って幅広い教養を身につけておいてください。

【一般選抜】

一般選抜には、本学独自試験を課す一般入試（前期、後期）、センター試験の得点を利用するセンター利用入試（前期、後期）があります。

3科目型、2科目型、センター試験の得点を利用する方式があり、解答方法は入試制度によって記述式、マークシート式の2種類がありますが、いずれも各科目の理解度及び高校での学習が十分に達成できているかを見ます。高等学校の日本史ないし世界史、国語、英語を十分に理解するとともに、歴史・社会・文化などに強い関心を持っていることが求められます。

【社会人特別選抜】

適性検査及び自己推薦書による書類審査と面接の合計点により、可否を判定します。適性検査としては、文章読解のための十分な国語力と歴史・地理に関する基本的な知識を持ち、自分の考えを論理的でわかりやすい文章に表現できるかをみるために、歴史に関する小論文を課しています。書類審査では自己推薦書にもとづいて審査し、志望動機や社会における活動・各種資格などを評価します。面接は適性検査の結果と提出書類を参考にしながら行います。

社会人ならではの豊かな知識と経験をもった人物を求めています。

発達教育学部 入学者受入れの方針

発達教育学部では、広く社会や文化、人間の発達や教育に関心を持ち、主体的に学ぶ意欲のある学生を求めています。専門教育で幅広い知識や技術を習得していくためには、基礎的な学力やコミュニケーション力が必要です。入学前には、本学の教育理念について理解し、各学科・専攻の入学者受入れの方針に記された内容に留意して、学んでおく必要があります。

教育学科 入学者受入れの方針

現代社会における多様な教育問題に深い関心を寄せ、教育学、心理学、音楽教育学の専門教育に応じることのできる基礎的な学力を身につけた学生を教育学科では求めています。入学前には、本学の教育理念について理解し、専門を極めるために、各専攻の入学者受入れの方針の記載事項に留意しながら、高等学校までの各教科等の内容を確実に学んでおく必要があります。

教育学科 教育学専攻 入学者受入れの方針

教育学専攻では、現代の教育に関心があり、教育の実態の解明やあるべき姿を考えたい人で、将来教職や生涯学習の現場で活躍したいという強い意志と意欲を持つ人を求めています。そのためには入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有し、物事を多角的な面からとらえ、論理的かつ柔軟に考える力が求められます。入学前には、本学の教育理念について理解し、高校での基本とされる科目すべてを十分勉強するとともに、幅広い視点から物事を捉える力を身につけておく必要があります。

【公募制推薦入試】

自己推薦方式（併願制）の入試で、適性検査と書類審査の合計点により、可否を判定します。書類審査で、調査書による成績と、志望動機や高校在学中の課外活動・各種資格を評価します。適性検査では、国語及び英語の基礎学力を重視する方式（マークシート式）と教育に関する小論文を重視する方式があります。いずれも高校時の様々な活動や努力を評価します。

【一般選抜】

一般選抜には、本学独自試験を課す一般入試（前期、後期）、センター試験の得点を利用するセンター利用入試（前期、後期）があります。

3科目型、2科目型、センター試験の得点を利用する方式があり、解答方法は入試制度によって記述式、マークシート式の2種類がありますが、いずれも国語や英語を中心に、各科目の理解度及び高校での学習が十分に達成できているかを見ます。

【社会人特別選抜】

自己推薦書による書類審査及び面接に加え、国語及び英語の適性検査（マークシート式）あるいは教育に関する小論文による審査を行います。本選抜においては、社会人としてのこれまでの経験や知識・技能について評価します。

教育学科 心理学専攻 入学者受入れの方針

心理学を学ぶためには、「人間が好きであること」、「人と協力できること」、「他人に対する思いやりがあること」などが根本的に大切です。また、高校生活で得た基本的な知識や学力はいうまでもありませんが、考える力、知識や技能を応用し、発展させていける潜在的な力、そして人と関わるコミュニケーション能力が求められます。入学前には、本学の教育理念について理解し、子どもや教育、社会などの問題に関心を持ち、自分自身や人間理解を深めておく必要があります。

【公募制推薦入試】

自己推薦方式（併願制）の入試で、国語及び英語の適性検査（マークシート式）に加え、書類審査で調査書による成績と、志望動機や高校在学中の課外活動・各種資格を評価します。高校時の様々な活動や努力を評価する入試ですが、特に国語及び英語の基礎学力を重視します。

【一般選抜】

一般選抜には、本学独自試験を課す一般入試（前期、後期）、センター試験の得点を利用するセンター利用入試（前期、後期）があります。

3科目型、2科目型、センター試験の得点を利用する方式があり、解答方法は入試制度によって記述式、マークシート式の2種類がありますが、いずれも国語や英語を中心に、各科目の理解度及び高校での学習が十分に達成できているかを見ます。

【社会人特別選抜】

国語及び英語の適性検査（マークシート式）に加え、自己推薦書や面接によって志望動機や社会人としてこれまで行ってきた経験内容を、心理学の学びという観点から評価します。社会人としての様々な活動や努力を評価する選抜ですが、心理学に対する関心の程度や、国語及び英語の基礎学力を重視します。

教育学科 音楽教育学専攻 入学者受入れの方針

音楽的な表現力を高め、多様な音楽をその背景にある文化や歴史とともに追究したい学生、学校教育や生涯学習社会の中で主体的に音楽の教育や指導にかかわっていききたい学生を求めています。入学前には、本学の教育理念について理解し、音楽に関する基礎的な演奏能力を身につけ、音楽に関する基本的な事項を学んでおく必要があります。

【公募制推薦入試】

自己推薦方式（併願制）の入試で、国語及び英語（マークシート式）、音楽実技試験の適性検査に加え、書類審査で調査書による成績と、志望動機や高校在学中の課外活動・各種資格を評価します。高校時の様々な活動や努力を評価する入試ですが、音楽実技試験の配点が高く、技術や表現力等実技試験の内容を重視します。

【一般選抜】

一般選抜には、本学独自試験を課す一般入試（前期、後期）、センター試験の得点を利用するセンター利用入試（前期）があります。各方式とも、筆記試験及び音楽実技試験の合計点により判定します。

3科目型、2科目型、センター試験の得点を利用する方式があり、解答方法は入試制度によって記述式、マークシート式の2種類があります。いずれも国語や英語を中心に各科目の理解度及び高校での学習が十分に達成できているかを見るとともに、音楽実技試験による技術や表現力等を重視します。なお、一般入試前期B方式及び一般入試後期は音楽実技の配点が高くなっています。

【社会人特別選抜】

音楽や音楽教育に対して明確な志向を有している人を求めています。自己推薦書及び面接による評価に加え、音楽実技試験で音楽への適性を判断します。音楽実技試験の配点が高く、演奏技術や表現力など音楽に対する基礎的な能力を重視する選抜です。

児童学科 入学者受入れの方針

子ども独自の文化、また子どもの身体や心の成長・発達を、広い視野から温かくかつ冷静な目で見える児童学科では、個性を熱く内に秘めた志高く意欲ある学生に門戸を開いています。入学前には、本学の教育理念について理解し、また、新聞・書籍などによって子どもを取り巻く社会的・文化的環境について理解を深めるとともに、自分の考えを文章で的確に表現する力やピアノ演奏力などを身につけておく必要があります。

【公募制推薦入試】

自己推薦方式（併願制）の入試で、国語及び英語の適性検査（マークシート式）に加え、書類審査で調査書による成績と、志望動機や高校在学中の課外活動・各種資格を評価します。高校時の様々な活動や努力を評価する入試ですが、特に国語及び英語の基礎学力を重視します。

【一般選抜】

一般選抜には、本学独自試験を課す一般入試（前期、後期）、センター試験の得点を利用するセンター利用入試（前期、後期）があります。

3科目型、2科目型、センター試験の得点を利用する方式があり、解答方法は入試制度によって記述式、マークシート式の2種類がありますが、いずれも国語や英語を中心に、各科目の理解度及び高校での学習が十分に達成できているかを見ます。

【社会人特別選抜】

社会人特別選抜では、まず、自己推薦書及び面接において、児童学科に対する志向の明確さと、この分野の学習に関する熱意や意欲を見ます。また、適性検査（国語、英語）を実施し、基礎学力を有しているかどうかについて評価します。

家政学部 入学者受入れの方針

家政学部の各専門分野に興味があり、問題点を学び、解決策を考えてみたい人を求めます。各専門分野の学習に当たって必要となる基礎知識を高校までに十分習得しているとともに、愛情をもって人に接することができる学生を求めます。入学前には、本学の教育理念について理解しておく必要があります。

食物栄養学科 入学者受入れの方針

食と健康に興味があり、問題点を学び、解決策を考えてみたい人を求めます。食と健康との関わりを学ぶには、食物に関する知識だけでなく、生物と化学の基礎知識が必要です。高校で生物や化学をしっかり学んだ人を求めます。入学前には、本学の教育理念について理解しておく必要があります。

【公募制推薦入試】

自己推薦方式（併願制）の入試で、適性検査（「生物」、「化学」のいずれかを選択する適性検査または「食物・栄養に関するテスト」による適性検査）に加え、書類審査で調査書による成績と、志望動機や高校在学中の課外活動・各種資格を評価します。

高校時の成績や諸活動を重視する方式と適性検査を重視する方式とがあり、高校時の様々な活動や努力を評価する入試です。

なお、「食物・栄養に関するテスト」による適性検査を受験する場合は、高等学校において、生物または化学を履修していることが、出願の条件となります。

【一般選抜】

一般選抜には、本学独自試験を課す一般入試（前期、後期）、センター試験の得点を利用するセンター利用入試（前期、後期）があります。

3科目型、2科目型、センター試験の得点を利用する方式があり、解答方法は入試制度によって記述式、マークシート式の2種類がありますが、いずれも国語、英語、生物、化学を中心に、各科目の理解度及び高校での学習が十分に達成できているかを見ます。特に、大学入学後に必要となる生物及び化学の基礎学力を重視します。

【社会人特別選抜】

本学科の教育内容に対して明確な目的意識と勉強意欲をもち、一般学生に勉強上の刺激や影響を与え、模範となることができる社会人を対象とします。適性検査（「生物」または「化学」もしくは「食物・栄養に関するテスト」のいずれかを選択）による学力検査に加えて、自己推薦書及び面接により総合的に判定します。

生活造形学科 入学者受入れの方針

日常の生活に関連するデザイン、アパレル、建築やインテリアなどに興味があり、身近な問題を積極的に学習・追求して解決したいと思う人を求めています。生活造形の分野で研究・制作するためには造形感覚だけではなく、さまざまな知識や企画力が必要になりますので、入学前には、本学の教育理念について理解し、目的意識をもって勉強し幅広い教養を身につけておく必要があります。

【公募制推薦入試】

自己推薦方式（併願制）の入試で、国語及び英語の適性検査（マークシート式）、書類審査で調査書による成績と、志望動機や高校在学中の課外活動・各種資格を評価します。

高校時の成績や諸活動を重視する方式と国語及び英語の基礎学力を重視する方式、デッサンにより表現力等を見る方式とがあり、いずれも高校時の様々な活動や努力を評価するため、目的意識を持って勉強し、幅広い教養を身につけておいてください。

【一般選抜】

一般選抜には、本学独自試験を課す一般入試（前期、後期）、センター試験の得点を利用するセンター利用入試（前期、後期）があります。

3科目型、2科目型、センター試験の得点を利用する方式があり、解答方法は入試制度によって記述式、マークシート式の2種類がありますが、いずれも国語や英語を中心に、各科目の理解度及び高校での学習が十分に達成できているかを見ます。

【社会人特別選抜】

日常の生活に関連するデザイン、アパレル、建築・インテリアなどに興味があり、身近な問題を積極的に学習・追求して課題解決したいと思う意欲のある社会人を求めています。自己推薦書および面接、適性検査（基礎学力検査：国語及び英語）によって判定します。

生活福祉学科 入学者受入れの方針

生活福祉学科では生活者の視点から、福祉課程や養護教諭課程で学ぶにあたって愛情をもって人に接することができる学生を求めます。

入学前には、本学の教育理念について理解し、入学後の修学に必要な基礎学力としての知識や実技能力を有していること、国語、英語、数学、理科（生物、化学、物理のうち少なくともひとつ）、地理歴史、公民などについて高校での学習を十分に達成しておく必要があります。

【公募制推薦入試】

自己推薦方式（併願制）の入試で、国語及び英語の適性検査（マークシート式）に加え、書類審査で調査書による成績と、志望動機や高校在学中の課外活動・各種資格を評価します。

高校時の成績や諸活動を重視する方式、国語及び英語の基礎学力を重視する方式、生活と福祉に関する小論文で基

礎学力、読解力等をみる方式があり、いずれも高校時の様々な活動や努力を評価するため、目的意識を持って勉強し、幅広い教養を身につけておいてください。

【一般選抜】

一般選抜には、本学独自試験を課す一般入試（前期、後期）、センター試験の得点を利用するセンター利用入試（前期、後期）があります。

3科目型、2科目型、センター試験の得点を利用する方式があり、解答方法は入試制度によって記述式、マークシート式の2種類がありますが、いずれも国語や英語を中心に、各科目の理解度及び高校での学習が十分に達成できているかを見ます。

【社会人特別選抜】

国語及び英語の適性検査（マークシート式）に加え、自己推薦書による書類審査及び面接により、志望動機やこれまでの経験並びにそこから学んだことを評価します。

基礎学力を身につけるとともに、本学科を志望する動機及び今後の勉学に対する意識を明確にしておいてください。

現代社会学部 現代社会学科 入学者受入れの方針

現代社会学科では主体的に学ぶ意欲のある学生を求めています。具体的には次のような人を求めています。

1. 責任ある社会人として積極的なキャリア形成を目指す人
 2. 社会に関する様々な情報を鵜呑みにせず、科学的な情報収集・分析力と、信頼される情報発信力を磨きたい人
 3. 情報処理、社会調査、コミュニケーションの技法を修得したい人
 4. 社会問題の多様な原因を深く追求しその対処方法を考え出す作業を、人々と協働してやり遂げる力を伸ばしたい人
- 入学前には、本学の教育理念について理解し、高校での基本とされる科目をしっかりと勉強し、幅広い視点から深い洞察力を身につけておく必要があります。

【公募制推薦入試】

自己推薦方式（併願制）の入試で、英語または国語・英語のいずれかの適性検査（マークシート式）に加え、書類審査で調査書による成績と、志望動機や高校在学中の課外活動・各種資格を評価します。

高校時の成績や諸活動を重視する方式と国語や英語の基礎学力を重視する方式とがあり、いずれも高校時の様々な活動や努力を評価するため、充実した高校生活を送って幅広い教養を身につけておいてください。

【一般選抜】

一般選抜には、本学独自試験を課す一般入試（前期、後期）、センター試験の得点を利用するセンター利用入試（前期、後期）があります。

3科目型、2科目型、センター試験の得点を利用する方式があり、解答方法は入試制度によって記述式、マークシート式の2種類がありますが、いずれも国語や英語を中心に、各科目の理解度及び高校での学習が十分に達成できているかを見ます。

また、センター試験の得点を利用する入試では、3教科型、5科目型があり、大学入学後に必要となる幅広い基礎学力を評価します。

【社会人特別選抜】

「英語」または「英語と国語」の適性検査に加え、書類（自己推薦書）審査及び面接が実施されます。志望動機、これまでの社会活動の内容、現代社会に対する問題意識の持ち方及び基礎学力を評価します。

法学部 法学科 入学者受入れの方針

法学科は多様化する国内外の様々な問題に関心を持ち、それらを解決するための法的思考力を身につけ、豊かな人間性を養い、助けを必要としている人々の支えとなるために、法学を主体的に学ぶ意欲のある学生を求めます。入学前には、本学の教育理念について理解し、国内外の社会情勢に関心を持って、特に社会の現状と歴史についての基本的な事項について学び、表現する練習をしておく必要があります。

【公募制推薦入試】

自己推薦方式（併願制）の入試で、国語・英語の適性検査に加え、書類審査で調査書による成績と、志望動機や高校在学中の課外活動・各種資格を評価します。高校時の様々な活動や努力を評価するため、充実した高校生活を送って幅広い教養と基礎学力を身につけておいてください。

【一般選抜】

一般選抜には、本学独自試験を課す一般入試（前期、後期）、センター試験の得点を利用するセンター利用入試（前期、後期）があります。

3科目型、2科目型、センター試験の得点を利用する方式があり、解答方法は入試制度によって記述式、マークシート式の2種類がありますが、いずれも英語や国語を中心に、各科目の理解度及び高校での学習が十分に達成できているかを見ます。

【社会人特別選抜】

社会人特別選抜では、まず、自己推薦書及び面接において、法学科に対する志向の明確さと、この分野の学習に関する熱意や意欲を見ます。また、適性検査（国語、英語）を実施し、基礎学力を有しているかどうかについて評価します。

I. 公募制推薦入学試験（自己推薦方式・併願制）要項

1. 試験方式・選考方法・試験日程・時間割

試験方式・募集人員・選考方法及び配点

【文学部】

学科	方式	試験日	募集人員	選考方法	選考内容	配点
国文学科	A方式	11月20日(日) (午前)	13名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①②)	100点 100点
	B方式	11月20日(日) (午後)		13名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①②)
英文学科	A方式	11月20日(日) (午前)	11名		書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(英語①②)
	B方式	11月20日(日) (午後)		11名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(英語①②)
	C方式 (学科個別方式)	11月19日(土) (午後)	2名		書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 英語での面接(1人約10分程度)
史学科	A方式	11月20日(日) (午前)	7名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①国語②英語①よりいずれか2つを選択)	100点 100点
	B方式	11月20日(日) (午後)		7名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①国語②英語①よりいずれか2つを選択)
	C方式 (学科個別方式)	11月19日(土) (午後)	10名		書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 歴史に関する小論文

【発達教育学部】

学科	方式	試験日	募集人員	選考方法	選考内容	配点
教育学科 教育学専攻	A方式	11月20日(日) (午前)	7名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①英語①)	100点 200点
	B方式	11月20日(日) (午後)		7名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①英語①)
	C方式 (学科個別方式)	11月19日(土) (午後)	3名		書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 教育に関する小論文
教育学科 心理学専攻	A方式	11月20日(日) (午前)	5名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①英語①)	100点 200点
	B方式	11月20日(日) (午後)		5名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①英語①)
教育学科 音楽教育学専攻※	A方式	11月20日(日) (午前)	4名		書類審査 適性検査(1)	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①英語①)
		11月19日(土) (午前～)		適性検査(2)	音楽実技試験(詳細はP.54を参照してください。)	150点
	C方式 (学科個別方式)	11月19日(土) (午前～)	4名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 音楽実技試験(詳細はP.54を参照してください。)	100点 150点
児童学科	A方式	11月20日(日) (午前)	11名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①英語①)	100点 200点
	B方式	11月20日(日) (午後)		11名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①英語①)

※音楽実技試験受験者は、11月19日(土)に音楽実技試験を実施するため、他学科・専攻のC方式(学科個別方式)には出願できません。なお、音楽教育学専攻の両方式(A方式・C方式)に出願する場合は、11月19日(土)に実施する音楽実技試験の得点を両方式の得点として使用します。

【家政学部】

学科	方式	試験日	募集人員	選考方法	選考内容	配点
食物栄養学科	A方式	11月20日(日) (午前)	7名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 「生物」または「化学」のいずれかを選択	100点 100点
	B方式	11月20日(日) (午後)	10名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 「生物」または「化学」のいずれかを選択	100点 200点
	C方式 [学科個別方式]	11月19日(土) (午後)	3名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 食物・栄養に関するテスト(90分間)	100点 100点
生活造形学科	A方式	11月20日(日) (午前)	8名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①英語①)	100点 100点
	B方式	11月20日(日) (午後)	9名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①英語①)	100点 200点
	C方式 [学科個別方式]	11月19日(土) (午後)	5名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 デッサン(鉛筆画)(90分間)	100点 100点
生活福祉学科	A方式	11月20日(日) (午前)	7名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①英語①)	100点 100点
	B方式	11月20日(日) (午後)	7名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①英語①)	100点 200点
	C方式 [学科個別方式]	11月19日(土) (午後)	3名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 生活と福祉に関する小論文(90分間)	100点 100点

【現代社会学部】

学科	方式	試験日	募集人員	選考方法	選考内容	配点
現代社会学科	A方式	11月20日(日) (午前)	24名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(英語①②)または(国語①英語①) のいずれかを選択	100点 100点
	B方式	11月20日(日) (午後)	24名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(英語①②)または(国語①英語①) のいずれかを選択	100点 200点

【法学部】

学科	方式	試験日	募集人員	選考方法	選考内容	配点
法学科	A方式	11月20日(日) (午前)	9名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①英語①)	100点 100点
	B方式	11月20日(日) (午後)	9名	書類審査 適性検査	「自己推薦書」「調査書」 基礎学力検査(国語①英語①)	100点 200点

※文学部英文学科、家政学部生活造形学科におけるC方式(学科個別方式)の試験会場は、京都(本学)試験会場のみです。

書類審査について

志願票と同時に提出された「自己推薦書」と「調査書」を総合的に100点満点で審査します。

【学部・学科・専攻別の評価概要】

学部・学科・専攻の区分	評価区分	配点	評価する内容等	
文学部国文学科	調査書	60点	全体の評定平均値を12倍にして点数化します。	
	自己推薦書	自己推薦文	20点	志望動機・自己PR。国文学科で学びたいことが具体的かつ明確に記載されているか、文章および表記が適切であるかを評価のポイントとします。
		高校時の諸活動	20点	高等学校在学中の部活動・ボランティア・海外留学等の活動、公的な各種大会の結果や各種資格。特に文化活動に関する資格と生徒会活動や部活動の実績を重視します。
文学部英文学科	調査書	60点	全体の評定平均値を12倍にして点数化します。	
	自己推薦書	自己推薦文	5点	志望動機・自己PR。特に英文学科への志望理由と、入学後の目的意識を評価します。
		高校時の諸活動	35点	高等学校在学中の部活動・ボランティア・海外留学等の活動、公的な各種大会の結果や各種資格。特に英検2級以上（またはそれに相当する検定試験結果）、6ヶ月以上の英語圏での在学と留学経験を重視します。
文学部史学科	調査書	50点	全体の評定平均値を10倍にして点数化します。	
	自己推薦書	自己推薦文	10点	志望動機・自己PR。大学で何がしたいのかが具体的で明確に記載されているかを評価のポイントとします。
		高校時の諸活動	40点	高等学校在学中の部活動・ボランティア・海外留学等の活動、公的な各種大会の結果や各種資格について総合的に評価します。
発達教育学部教育学科 教育学専攻	調査書	50点	全体の評定平均値を10倍にして点数化します。	
	自己推薦書	自己推薦文	5点	志望動機・自己PR。志望動機の明確さと記述内容の論理性を評価のポイントとします。
		高校時の諸活動	45点	高等学校在学中の部活動・ボランティア・海外留学等の活動、公的な各種大会の結果や各種資格について総合的に評価します。
発達教育学部教育学科 心理学専攻	調査書	50点	全体の評定平均値を10倍にして点数化します。	
	自己推薦書	自己推薦文	5点	志望動機・自己PR。志望動機の明確さと記述内容の論理性を評価のポイントとします。
		高校時の諸活動	45点	高等学校在学中の部活動・ボランティア・海外留学等の活動、公的な各種大会の結果や各種資格について総合的に評価します。
発達教育学部教育学科 音楽教育学専攻	調査書	50点	全体の評定平均値を10倍にして点数化します。	
	自己推薦書	自己推薦文	20点	志望動機・自己PR。
		高校時の諸活動	30点	高等学校在学中の部活動・ボランティア・海外留学等の活動、公的な各種大会の結果や各種資格、特に各種音楽コンクールへの取組みを評価します。
発達教育学部児童学科	調査書	50点	全体の評定平均値を10倍にして点数化します。	
	自己推薦書	自己推薦文	20点	志望動機・自己PR。志望動機の明確さと記述内容の論理性を評価のポイントとします。
		高校時の諸活動	30点	高等学校在学中の部活動・ボランティア・海外留学等の活動、公的な各種大会の結果や各種資格について総合的に評価します。
家政学部食物栄養学科	調査書	60点	全体の評定平均値を8倍にして点数化します。「理科」評定値を本学独自の方法で点数化します。(最大20点)	
	自己推薦書	自己推薦文	5点	志望動機・自己PR。特に食と健康に関する興味・関心と入学後の目的意識を評価します。
		高校時の諸活動	35点	高等学校在学中の部活動・ボランティア・海外留学等の活動、公的な各種大会の結果や各種資格。英検などの資格への取組みや生徒会活動や部活動の実績を重視します。
家政学部生活造形学科	調査書	65点	全体の評定平均値を10倍にして点数化します。「理科」「家庭」「芸術」のうち4.0以上の教科がある場合、本学独自の方法で点数化します。(最大15点)	
	自己推薦書	自己推薦文	35点	志望動機・自己PR。
		高校時の諸活動		高等学校在学中の部活動・ボランティア・海外留学等の活動、公的な各種大会の結果や各種資格について総合的に評価します。
家政学部生活福祉学科	調査書	65点	全体の評定平均値を11倍にして点数化します。「地歴」「公民」「理科」のうち、評定上位2教科について本学独自の方法で点数化します。(最大10点)	
	自己推薦書	自己推薦文	5点	志望動機・自己PR。特に生活福祉に対する目的意識や熱意を評価します。
		高校時の諸活動	30点	高等学校在学中の部活動・ボランティア・海外留学等の活動、公的な各種大会の結果や各種資格について総合的に評価します。
現代社会学部 現代社会学科	調査書	50点	全体の評定平均値を10倍にして点数化します。	
	自己推薦書	自己推薦文	20点	志望動機・自己PR。自己PRの明確さ、志望動機と学科の適合性を評価のポイントとします。
		高校時の諸活動	30点	高等学校在学中の部活動・ボランティア・海外留学等の活動、公的な各種大会の結果や各種資格について総合的に評価します。
法学部法学科	調査書	50点	全体の評定平均値を10倍にして点数化します。	
	自己推薦書	自己推薦文	20点	大学で学んだことを活かして、どのように社会に貢献したいかを含む志望動機の明確さと記述の論理性を評価します。
		高校時の諸活動	30点	高等学校在学中の、生徒会活動・部活動・ボランティア・海外留学等の活動、公的な各種大会の結果や各種資格について総合的に評価します。

自己推薦書の提出部数について

- ・同一学科・専攻に異なる方式で出願する場合、自己推薦書の提出部数は1通です。
- ・方式ごとに異なる学科・専攻に出願する場合、自己推薦書の提出部数は学科・専攻ごとに1通ずつ必要です。

適性検査について

【基礎学力検査（A方式、B方式 共通）】

国語	国語①	現代文	基礎学力検査は共通問題で、「国語」と「英語」を合冊にした問題冊子です。左記4題から2題を選択して解答してください。ただし、学科により選択しなければならない問題が指定されています。(P.8~P.9参照) 英語①は標準的なレベルで総合的な英語力をはかる問題とし、英語②は特に英語力を必要とする学科が選択問題として指定する問題であり、英語①と比較して難易度はやや高めになります。
	国語②	古典（漢文は単独では出題しない）	
英語	英語①	総合（長文読解及び文法・英作文等）	
	英語②	発展（長文読解及び文法・英作文等）	

●基礎学力検査受験にあたっての注意事項

1. 90分間で2種類の問題を解答してください。（途中休憩はありません）
2. 解答用紙はマークシートを使用します。黒鉛筆（HB）とプラスチック製の消しゴムを持参してください。
3. 文学部史学科受験者は、試験当日に「国語①」「国語②」「英語①」より2つ選択し、解答してください。現代社会学部現代社会学科受験者は、試験当日に「国語①」または「英語②」を選択し、「英語①」とあわせて解答してください。

【学科個別の適性検査】

学科・専攻・方式等	適性検査の内容
文学部 英文学科 (C方式 [学科個別方式])	英語面接 一京都（本学）試験会場のみ 個人面接で、1人約10分程度の英語による質問応答形式です。
文学部 史学科 (C方式 [学科個別方式])	歴史に関する小論文 歴史に関する文章を読み、小論文を書く形式です。それにより、基礎学力、思考力、表現力をみます。
発達教育学部 教育学科 教育学専攻 (C方式 [学科個別方式])	教育に関する小論文 教育に関する文章を読み、小論文を書く形式です。それにより、基礎学力、読解力、思考力、表現力、教育への関心をみます。
発達教育学部 教育学科 音楽教育学専攻 A方式・C方式 [学科個別方式]	音楽実技試験 一京都（本学）試験会場のみ A方式・C方式 [学科個別方式] 共通で11月19日(土)に実施します。 音楽実技受験者は、他学科・専攻のC方式 [学科個別方式] を受験できません。 必ずP.54~P.55をご確認ください。
家政学部 食物栄養学科 (A方式・B方式共通)	食物栄養学科適性検査（生物または化学） 「生物」…生物基礎および生物（高等学校学習指導要領に示された内容のうち、生物基礎は全範囲、生物は「(4)生態と環境」、「(5)生物の進化と系統」を除いた範囲からの出題） 「化学」…化学基礎および化学（高等学校学習指導要領に示された内容のうち、化学基礎は全範囲、化学は「(5)高分子化合物の性質と利用」を除いた範囲からの出題） 上記のいずれかを選択して解答してください。解答用紙はいずれもマークシートを使用します。HBの鉛筆を持参してください。
家政学部 食物栄養学科 (C方式 [学科個別方式])	食物・栄養に関するテスト 食物・栄養に関する基礎的な内容で、「フードデザイン」の教科書等から出題します。 解答は記述式です。（マークシート式ではありません。）
家政学部 生活造形学科 (C方式 [学科個別方式])	デッサン（鉛筆画） 一京都（本学）試験会場のみ デッサン（鉛筆画）により表現力等をみます。デッサン対象物や課題、画用紙等は適性検査開始直前に配付します。鉛筆を持参してください。 ※持参する鉛筆の濃さや本数、消しゴムの種類等に制限はありません。 ※電動式の鉛筆削りは使用できません。 ※画板は貸し出します。
家政学部 生活福祉学科 (C方式 [学科個別方式])	生活と福祉に関する小論文 生活と福祉に関する文章を読み、小論文を書く形式です。それにより、基礎学力、読解力、思考力、表現力をみます。

得点調整について

家政学部食物栄養学科A方式・B方式の適性検査の結果、同一方式の生物、化学間で平均点に著しい差が生じ、それが試験問題の難易度によるものと判断される場合、得点調整を行うことがあります。

試験日程及び時間割

A方式 平成28年11月20日(日)

集合・説明	適性検査
9:30	10:00~11:30 (途中休憩はありません)

B方式 平成28年11月20日(日)

集合・説明	適性検査
13:30	14:00~15:30 (途中休憩はありません)

C方式 [学科個別方式] 平成28年11月19日(土)

集合・説明	適性検査	内容
12:30	13:00~	<ul style="list-style-type: none"> ・文学部英文学科—個別の英語面接(1人約10分程度) ・文学部史学科—歴史に関する小論文(～14:30までの90分間) ・発達教育学部教育学科教育学専攻—教育に関する小論文(～14:30までの90分間) ・家政学部食物栄養学科—食物・栄養に関するテスト(～14:30までの90分間) ・家政学部生活造形学科—デッサン(～14:30までの90分間) ・家政学部生活福祉学科—生活と福祉に関する小論文(～14:30までの90分間)

音楽実技試験 平成28年11月19日(土)

集合・説明	適性検査	備 考
9:30	10:00～終了次第退出	・練習時間は設けておりません。ただし、試験当日に短時間ですが、発声、ピアノ・楽器の音出しができます。 ・適性検査の終了がお昼を過ぎる場合もありますので、 <u>必ず昼食を持参してください</u> 。試験会場で弁当等の販売はしていません。

※A方式、C方式〔学科個別方式〕の両方を受験する場合、音楽実技試験の得点を両方式に流用します。

〈注意〉試験室への到着が試験開始後20分を経過している場合は受験できません（全日程共通）。

2. 出願について

出願資格

志望学科または専攻に対する明確な志向を有する者で、次の各号のいずれかに該当する女子。なお、家政学部食物栄養学科C方式〔学科個別方式〕出願者にあつては、①「化学基礎」及び「生物基礎」の2科目、②「化学基礎」及び「化学」の2科目、③「生物基礎」及び「生物」の2科目、④旧教育課程履修者にあつては、「化学Ⅰ」または「生物Ⅰ」のいずれかを履修した者（履修中を含む）。

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び平成29年3月卒業見込の者。
2. 通常の課程により12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込の者。
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および平成29年3月31日までにこれに該当する見込の者。
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - ④ 文部科学大臣の指定した者。
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者及び平成29年3月31日までに合格見込の者。
 - ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したものの。

注) (1) 上記出願資格第3号⑥に該当すると思われる方は、所定の期日までに必要書類を入学センターに提出し、個別の入学資格審査を受ける必要があります。(P.71参照)

(2) 視力、色覚、聴力及び肢体などに障害のある志願者で、受験及び入学後の就学について特に配慮を必要とする場合は、事前相談に応じますので、出願期間開始までに入学センターへ必ずご連絡ください。なお、事前相談のため、必要に応じて健康診断書等の提出を求める場合があります。

出願についての注意事項

公募制推薦入試は自己推薦方式・併願制です。(専願制ではありません。)

- (1) すべての方式を連続して受験することができます。(同一学科の連続受験も可。)
- (2) 文学部英文学科、家政学部生活造形学科のC方式〔学科個別方式〕は、京都（本学）試験会場のみで実施します。
- (3) 発達教育学部教育学科音楽教育学専攻の音楽実技試験の試験会場は京都（本学）試験会場のみです。

出願期間及び出願方法

インターネット出願のみ 平成28年10月24日(月)～11月10日(木) (10日消印有効)

入学検定料の振込み及び必要書類の郵送期限は、インターネット入力をした翌日（消印有効）。ただし、出願期間最終日にインターネット入力をした場合は当日（消印有効）です。詳細はP.67を参照してください。なお、窓口受付は行いません。

受験票につきましては、出願締め切り後、一斉に発送します。発送日は11月14日を予定しております。(出願期間の早い段階で出願していても受験票発送は出願締め切り後になりますので、ご注意ください。)

出願書類

出願確認票

出願情報をインターネット入力したのち、出願確認票を印刷してください。

〈注意〉出願後の志望学科・専攻の変更はできません。

調査書 …… 〈提出部数1通(複数出願の場合も1通)〉

- ① 高等学校卒業(見込)者
 文部科学省所定の様式を使用し、出身校で出願前3ヶ月以内に作成され、厳封されたもの。
 ※在学期間中に留学経験がある場合も出身高等学校の調査書のみ提出してください。
- ② 外国の高等学校卒業(見込)者
 外国の高等学校の卒業(見込)証明書、成績証明書の原本
- ③ 高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者または大学入学資格検定合格者
 合格証明書(合格見込者は高等学校の成績証明書)、合格(見込)成績証明書
 ※免除科目がある場合は、高等学校の調査書または成績証明書を添付してください。
 ※平成28年度第2回高等学校卒業程度認定試験受験予定者は、同認定試験受験票のコピーを添付してください。

※複数の学科・専攻に出願する場合であっても、調査書の提出部数は **1通** のみで結構です。

写真

上半身、脱帽、正面向きのもの。サイズは縦4cm×横3cmで3ヶ月以内に撮影されたもの。
 カラー・白黒は問いません。写真の裏面には氏名・生年月日を記入してください。
 写真につきましては、出願確認票にクリップ留めし、郵送してください。

自己推薦書

本学所定の用紙を使用し、本人自筆で記入してください。鉛筆書きは不可です。自己推薦書は「自己推薦文」と「高校時の諸活動」に区分されます。P.10の「学部・学科・専攻別の評価概要」を参照のうえ記入してください。「高校時の諸活動」については、**特に高校時代を中心とした内容**を記入してください。なお、記載した内容を証明できるもの(証明書、表彰状等)がある場合はその写しを同用紙裏面に縮小コピー等により添付してください。添付書類は返却しません。様式は本学のホームページまたはインターネット出願「はじめに」のページからダウンロードすることもできます。

〔複数方式に出願する場合〕

- ・同一学科・専攻に異なる方式で出願する場合、自己推薦書の提出部数は1通です。
- ・方式ごとに異なる学科・専攻に出願する場合、自己推薦書の提出部数は**学科・専攻ごとに1通ずつ必要**です。

音楽実技に関する提出用紙

発達教育学部教育学科音楽教育学専攻の志願者のみ提出してください。同封されている様式は本学のホームページまたはインターネット出願「はじめに」のページからダウンロードすることもできます。詳細については、P.54を参照してください。

〈注意〉提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却いたしません。

入学検定料及び納入方法

入学検定料

33,000円

出願数に応じた入学検定料が必要となりますが、複数出願する場合は「検定料併願割引制度」が適用されます。

検定料併願割引制度

公募制推薦入試において複数の方式に出願する場合、**2出願目以降の入学検定料はすべて15,000円**になります。

■計算方法：33,000円＋〔(公募制推薦入試出願数合計－1)×15,000円〕

公募制推薦入試出願数合計	1出願	2出願	3出願
入学検定料合計	33,000円	48,000円	63,000円

受験票の交付

- (1) 受験票は提出された出願確認票にもとづき交付します。受験票を受領後、受験内容（受験学科・専攻、氏名、試験日、試験会場）を確認してください。出願確認票に記入した内容と異なる場合は、ただちに入学センター（TEL:075-531-7054）までお問い合わせください。ただし、氏名、住所の文字の取扱いについては、電算処理上、常用漢字（JIS第1・第2水準まで）を使用しています。それ以外の特殊な文字については、常用漢字（またはカタカナ）に置き換える場合があります。
※入学手続書類提出時に、正しい文字で再登録させていただきます。
- (2) 受験票は、複数方式に出願された場合も1通の交付となります。
- (3) 受験票につきましては、出願締め切り後、一斉に発送します。発送日は11月14日を予定しております。（出願期間の早い段階で出願していても受験票発送は出願締め切り後になりますので、ご注意ください。）
- (4) 受験票を紛失したり、未着の場合は再発行します。試験当日、試験場係員に申し出てください。
- (5) 受験票に記載された本学サイトURL（スマートフォンの方はQRコード読み取り）から、試験当日の入試実施状況（交通障害などによる措置等）を確認することができます。
- (6) 本学ホームページから、合否結果を確認することができます。

3. 試験会場について

試験会場の所在地、交通案内については、P.57～P.66の「試験会場案内図・交通案内」を参照してください。

試験地	試験会場	住所
京都	京都女子大学	京都市東山区今熊野北日吉町35番地
東京	渋谷サンスカイルーム	東京都渋谷区渋谷1-9-8 朝日生命宮益坂ビル4階・5階
静岡	秀英予備校静岡本部分校1号館	静岡市葵区鷹匠2-7-1
金沢	金沢医療技術専門学校	金沢市堀川新町7-1
名古屋	TKP名古屋駅前カンファレンスセンター	名古屋市中村区名駅2-41-5 C K20名駅前ビル5F/6F/8F
大阪(泉大津)	テクスピア大阪	泉大津市旭町22-45
神戸	神戸ファッションマート	神戸市東灘区向洋町中6-9
岡山	TKP岡山カンファレンスセンター	岡山市北区下石井1-3-12 アパホテル〈岡山駅東口〉
広島	J Aビル	広島市中区大手町4-7-3
高松	高松センタービル	香川県高松市寿町2-4-20
福岡	福岡県中小企業振興センタービル	福岡市博多区吉塚本町9-15

- ・各試験会場とも下見の時間は設けておりません。試験当日、試験場案内図及び立看板等でご案内します。
- ・文学部英文学科、家政学部生活造形学科のC方式〔学科個別方式〕及び音楽実技試験は、京都（本学）試験会場のみで実施します。
- ・東京、名古屋、神戸、岡山の試験会場は、公募制推薦入試と一般入試前期の試験会場が異なりますのでご注意ください。

音楽教育学専攻（A方式）出願者への注意事項

11月20日(日)に実施する基礎学力検査は京都（本学）以外の試験会場でも受検することもできますが、11月19日(土)に実施する音楽実技検査は、京都（本学）試験会場のみで実施しますので、ご注意ください。

C方式〔学科個別方式〕受験者への注意事項

文学部英文学科、家政学部生活造形学科のC方式〔学科個別方式〕は京都（本学）試験会場のみで実施します。他の試験会場では受検できませんので注意してください。

4. 合格発表について

合格発表日 平成28年12月2日(金)

合格者には、本人宛に合格通知書と入学手続書類を郵送します。12月2日(金)の午後以降に発送しますので、本人に通知書が届くのは翌日以降になります。

なお、不合格者に対する郵送での通知は行いません。

合否結果照会方法

<ホームページ>

12月2日(金)午後1時から合否結果の照会が可能です。本学ホームページより確認することができます。

スマートフォンをお持ちの方は、受験票のQRコードを読み取ることによりアクセスすることも可能です。

<学内掲示>

12月2日(金)午前10時に本学校舎掲示板に合格者受験番号一覧を掲示します。

注意事項

- ①欠席した場合や、受験科目間違い（マーク間違いを含む）、不正行為等により失格となった場合は、合否結果の照会はできません。
- ②電報や電子郵便による合否通知は取り扱っておりません。（試験当日、合否電報を受付ける業者は、本学とは一切関係ありませんのでご注意ください。）

5. 入学手続について

入学手続方法及び入学手続期間

入学手続には次の2通りの方法があります。いずれかの方法で入学手続を行ってください。

納付金額（A）（B）（C）については、P. 69を参照してください。

①全納方式

入学手続期間 平成28年12月5日(月)より12月16日(金)まで（12月16日消印有効）
入学手続時納付金全額（A）を一括納入し、入学手続書類を提出してください。

②分納方式

第1次入学手続期間 平成28年12月5日(月)より12月16日(金)まで（12月16日消印有効）
入学金（B）のみを納入し、入学手続書類を提出してください。

第2次入学手続期間 平成29年1月6日(金)より1月19日(木)まで
入学金以外の入学手続時納付金（C）を納入してください。

<注意>

次のいずれかに該当する場合は合格を取り消します。

(ア)虚偽・不正の記載または出願資格を満たさない事実が判明した場合。

(イ)大学入学資格取得見込者が、平成29年3月31日までに大学入学資格を取得できなかった場合。

Ⅱ. 一般入試前期要項

*一般入試前期は、A方式、B方式およびC方式の3方式で実施します。方式により試験日程・試験教科(科目)が異なりますので注意してください。

1. 一般入試前期A方式

試験科目・試験日程・時間割

募集人員及び試験科目・配点

学部・学科・専攻		募集人員	試験科目	配点	総点
文学部	国文学科	30名	国語	100点	300点
			英語	100点	
			日本史、世界史より1科目	100点	
	英文学科	29名	英語	200点	300点
			「国語」または「日本史、世界史、生物、化学、数学より1科目」(※)	100点	
	史学科	27名	国語	100点	300点
英語			100点		
日本史、世界史より1科目			100点		
発達教育学部	教育学科 教育学専攻	22名	国語	100点	300点
			英語	100点	
	教育学科 心理学専攻	11名	国語	100点	300点
			英語	100点	
教育学科 音楽教育学専攻	8名	国語	100点	450点	
		英語	100点		
児童学科	27名	国語	100点	300点	
		英語	100点		
		音楽実技	150点		
		日本史、世界史、生物、化学、数学より1科目	100点		
家政学部	食物栄養学科	34名	国語	100点	300点
			英語	100点	
			生物、化学より1科目	100点	
	生活造形学科	25名	国語	100点	300点
			英語	100点	
			日本史、世界史、生物、化学、数学より1科目	100点	
生活福祉学科	13名	国語	100点	300点	
		英語	100点		
		日本史、世界史、生物、化学、数学より1科目	100点		
現代社会学部	現代社会学科	72名	国語	100点	300点
英語	100点				
日本史、世界史、生物、化学、数学より1科目	100点				
法学部	法学科	23名	国語	100点	300点
英語	100点				
日本史、世界史、生物、化学、数学より1科目	100点				

(※) 文学部英文学科の下段は選択科目です。選択科目を両方受験した場合は、高得点1科目の点数を合否判定に使用します。

試験日程及び時間割

平成29年 1月29日(日)・1月30日(月)

2日間の試験日のうちから、受験日を自由に選択できます。2日間連続で受験することもできます。

学部・学科・専攻		試験科目・時間					
		9:30~9:50	1時限目 9:50~11:10	11:10~12:30	2時限目 12:30~13:50	3時限目 14:20~15:40	
文学部	国文学科	説明	国語	昼休み	英語	日本史または世界史	
	英文学科	説明	国語	昼休み	英語	日本史、世界史、生物、化学、 数学より1科目	
	史学科	説明	国語	昼休み	英語	日本史または世界史	
発達教育学部	教育学科	教育学専攻	説明	国語	昼休み	英語	日本史、世界史、生物、化学、 数学より1科目
		心理学専攻	説明	国語	昼休み	英語	日本史、世界史、生物、化学、 数学より1科目
		音楽教育学専攻	説明	国語	昼休み	英語	日本史、世界史、生物、化学、 数学より1科目
	児童学科	説明	国語	昼休み	英語	日本史、世界史、生物、化学、 数学より1科目	
家政学部	食物栄養学科	説明	国語	昼休み	英語	生物または化学	
	生活造形学科	説明	国語	昼休み	英語	日本史、世界史、生物、化学、 数学より1科目	
	生活福祉学科	説明	国語	昼休み	英語	日本史、世界史、生物、化学、 数学より1科目	
現代社会学部	現代社会学科	説明	国語	昼休み	英語	日本史、世界史、生物、化学、 数学より1科目	
法学部	法学科	説明	国語	昼休み	英語	日本史、世界史、生物、化学、 数学より1科目	

- 各時限とも試験室への到着が試験開始後20分を経過している場合は受験できません。
- 3時限目は試験当日に1科目を選択して受験してください。
- 文学部英文学科については、□色が選択科目です。なお、1時限目、2時限目、3時限目のすべてを受験することも可能です。
- 文学部英文学科については、1時限目(国語)を受験しない場合、12時10分集合、説明とします。

<音楽実技試験> (発達教育学部教育学科音楽教育学専攻)

音楽実技試験は下記の日程で実施します。音楽実技試験の詳細についてはP.54を参照してください。

対象者	音楽実技試験日	集合時間	試験時間
A方式1日目(1/29)に出願した者およびA方式1日目(1/29)とA方式2日目(1/30)の両方に出願した者	1月28日(土)	9:30~	10:00~
A方式2日目(1/30)のみ出願した者	1月30日(月)	学力試験終了後	

※A方式2日目(1/30)のみ出願した者の音楽実技試験については、学力試験終了後に行います。

※前期A方式(1/29)と前期A方式(1/30)の両方に出願した方が、1月28日の音楽実技試験を欠席された場合は、いずれも欠席扱いとなります。また、前期A方式(1/30)のみ出願した方が受験する1月30日の音楽実技試験は受験できませんのでご注意ください。

(試験会場)

京都試験会場(本学音楽棟)で実施します。集合場所は試験当日立看板等でご案内します。

(注意事項)

- ・1月28日(土)に実施する音楽実技試験の終了はお昼を過ぎる場合がありますので、昼食を持参してください。なお、試験会場で弁当等の販売はしていません。
- ・事前の練習場所や練習時間は設けておりません。ただし、試験当日に短時間ですが、発声、ピアノ・諸楽器の音出しができます。

試験科目

(1)試験問題は共通問題で、解答方法は記述式です。(英語はマークシート式です。)

〔国語〕：国語総合・現代文B・古典B（漢文は単独では出題しない）

〔英語〕：コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ

〔日本史〕：日本史B

〔世界史〕：世界史B

〔生物〕：生物基礎及び生物（高等学校学習指導要領に示された内容のうち、生物基礎は全範囲、生物は「(4)生態と環境」、 「(5)生物の進化と系統」を除いた範囲からの出題とする。）

〔化学〕：化学基礎及び化学（高等学校学習指導要領に示された内容のうち、化学基礎は全範囲、化学は「(5)高分子化合物の性質と利用」を除いた範囲からの出題とする。）

〔数学〕：数学Ⅰ・数学A

「日本史」「世界史」「生物」「化学」「数学」は合冊となっていますので、試験当日に、受験する学科・専攻が指定する科目より1科目を選択して受験してください。

(2)音楽実技は、P.54を参照してください。

得点調整について

前期A方式の試験の結果、日程間または科目間で平均点に著しい差が生じ、その平均点の差が試験問題の難易度によるものと判断される場合、得点調整を行うことがあります。

成績優秀特別奨学生制度について

一般入試前期A方式を受験し合格された方で、各学科・専攻ごとに入学試験の成績上位7%の方を「成績優秀特別奨学生候補者」に指定し、合格発表時に本人宛に通知します。

(給付内容)

奨学生候補者に指定された方が当該受験学科・専攻に入学した場合、奨学金として、44万円を給付します。

(給付期間)

入学後1年間とし、1回生後期に給付されます。

(注意事項)

該当者が他の入試制度により他学科・専攻に合格し、手続を変更した場合、奨学金は給付されません。奨学金対象の入試は一般入試前期A方式のみです。

2. 一般入試前期B方式

試験科目・試験日程・時間割

募集人員及び試験科目・配点

学部・学科・専攻		募集人員	試験科目・科目選択の条件等	配点	総点
文学部	国文学科	14名	国語(選択問題では必ず『古典』を選択し、解答すること)	100点	200点
			英語、日本史、世界史、生物、化学、数学より1科目	100点	
	英文学科	13名	英語	100点	200点
			国語、日本史、世界史、生物、化学、数学より1科目	100点	
	史学科	13名	国語、英語、日本史、世界史、生物、化学、数学より2科目 ただし、日本史、世界史より最低1科目は必須	1科目 100点	200点
	発達教育学部	教育学科 教育学専攻	9名	英語	100点
国語、日本史、世界史、生物、化学、数学より1科目				100点	
教育学科 心理学専攻		4名	英語	100点	200点
			国語、日本史、世界史、生物、化学、数学より1科目	100点	
教育学科 音楽教育学専攻	4名	国語、英語、日本史、世界史、生物、化学、数学より2科目	1科目 100点	500点	
		音楽実技	300点		
児童学科	10名	国語、英語、日本史、世界史、生物、化学、数学より2科目 ただし、国語、英語より最低1科目は必須	1科目 100点	200点	
家政学部	食物栄養学科	14名	生物、化学より1科目	100点	200点
			国語、英語、日本史、世界史、数学より1科目	100点	
	生活造形学科	11名	国語、英語、日本史、世界史、生物、化学、数学より2科目	1科目 100点	200点
生活福祉学科	8名	国語、英語、日本史、世界史、生物、化学、数学より2科目	1科目 100点	200点	
現代社会学部	現代社会学科	37名	国語、英語、日本史、世界史、生物、化学、数学より2科目	1科目 100点	200点
法学部	法学科	11名	英語	100点	200点
			国語、日本史、世界史、生物、化学、数学より1科目	100点	

試験日程及び時間割

平成29年1月31日(火)

全学科・専攻	説明	試験時間(※)
	9:30~9:50	9:50~11:50

(※) 試験時間は、2科目通して120分です。(途中休憩はありません)

● 試験室への到着が試験開始後20分を経過している場合は、受験できません。

<音楽実技試験> (発達教育学部教育学科音楽教育学専攻)

音楽実技試験は下記のように学力試験と別の日程で実施します。音楽実技試験の詳細についてはP. 54を参照してください。

音楽実技試験日	集合時間	試験時間
2月1日(水)	9:30	10:00~

(試験会場)

京都試験会場(本学音楽棟)で実施します。集合場所は試験当日立看板等でご案内します。

(注意事項)

- ・音楽実技試験の終了はお昼を過ぎる場合がありますので、昼食を持参してください。試験会場で弁当等の販売はしておりません。
- ・事前の練習場所や練習時間は設けておりません。ただし、試験当日に短時間ですが、発声、ピアノ・諸楽器の音出しができます。

試験科目

(1) 試験科目は次の7科目(合冊)です。試験問題は共通問題で、解答方法は記述式です。(英語はマークシート式です。) 受験学科・専攻により、選択科目が指定されている場合があります。なお、指定する科目(必須科目)以外の受験科目はすべて当日選択となります。

〔国 語〕：国語総合・現代文B・古典B(漢文は単独では出題しない)の範囲より下記のとおり出題する。必答問題を含む2問を解答すること。ただし、選択問題について、文学部国文学科を受験する場合は必ず㊦古典を選択しなければならない。

㊧現代文—必答問題

㊨現代文 } 選択問題(いずれか1問を選択し解答すること。両方解答した場合は無効とする。)

㊩古典 }

〔英 語〕：コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ

〔日本史〕：日本史B

〔世界史〕：世界史B

〔生 物〕：生物基礎及び生物(高等学校学習指導要領に示された内容のうち、生物基礎は全範囲、生物は「(4)生態と環境」、「(5)生物の進化と系統」を除いた範囲からの出題とする。)

〔化 学〕：化学基礎及び化学(高等学校学習指導要領に示された内容のうち、化学基礎は全範囲、化学は「(5)高分子化合物の性質と利用」を除いた範囲からの出題とする。)

〔数 学〕：下記のとおり出題する。必答問題を含む2問を解答すること。

㊰数学Ⅰ・数学A—————必答問題

㊱数学Ⅰ・数学A

㊲数学Ⅱ・数学B(「数列」、「ベクトル」) } 選択問題(いずれか1問を選択し、解答すること。)

両方解答した場合は無効とする。)

(2) 音楽実技は、P. 54を参照してください。

得点調整について

前期B方式の試験の結果、科目間で平均点に著しい差が生じ、その平均点の差が試験問題の難易度によるものと判断される場合、得点調整を行うことがあります。

3. 一般入試前期C方式

- ・本学一般入試前期B方式の得点と大学入試センター試験の得点を利用する入試です。
- ・C方式独自の試験はありません。
- ・大学入試センター試験利用入試とは異なる入試です。

選考方法・試験科目

出願について

- ・B方式出願者のみ出願することができます。(B方式に出願せず、C方式のみを出願することはできません。)
- ・B方式と異なる学科・専攻への出願も可能です。ただし、発達教育学部教育学科音楽教育学専攻に出願できるのは、B方式で同専攻に出願した方に限ります。(B方式の音楽実技試験の得点を判定に使用します。)

選考方法

次の①②の合計点により判定します。①と②が同じ科目であっても、そのまま判定に使用します。

- ① 平成29年度一般入試前期B方式で学科・専攻が指定する選択条件による2科目の合計点。(音楽教育学専攻は、音楽実技試験の得点を加えた合計点)
- ② 平成29年度大学入試センター試験の得点(出願する学科・専攻が指定する科目に限る)をすべて100点満点に換算し、得点上位2科目(教科数は問わない)の点数。

募集人員及び試験科目・配点

学部・学科	募集人員	得点を利用する入試	判定に利用する科目	配点	総点	
文 学 部	国文学科	8名	一般入試前期B	国語(選択問題では必ず『古典』を選択し、解答すること) 英語、日本史、世界史、生物、化学、数学より1科目	100点 100点	400点
			大学入試センター試験	国語(古文・漢文を含む)/英語(リスニングを含む)/世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B/現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済/数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎/【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎より2科目※】/物理/化学/生物/地学	高得点の2科目 200点	
	英文学科	8名	一般入試前期B	英語 国語、日本史、世界史、生物、化学、数学より1科目	100点 100点	400点
			大学入試センター試験	国語(近代以降の文章)/英語(リスニングを含む)/世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B/現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済/数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎/【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎より2科目※】/物理/化学/生物/地学	高得点の2科目 200点	
	史学科	6名	一般入試前期B	国語、英語、日本史、世界史、生物、化学、数学より2科目 ただし、日本史、世界史より最低1科目は必須	200点	400点
			大学入試センター試験	国語(古文・漢文を含む)/英語(リスニングを含む)/ドイツ語/フランス語/中国語/韓国語/世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B/現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済/数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎/【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎より2科目※】/物理/化学/生物/地学	高得点の2科目 200点	

※大学入試センター試験の理科における基礎を付した科目【「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」】は2科目で1科目として扱います。

学部・学科・専攻		募集人員	得点を利用する入試	判定に利用する科目	配点	総点
発 達 教 育 学 部	教育学科 教育学専攻	7名	一般入試 前期B	英語 ----- 国語、日本史、世界史、生物、化学、数学より1科目	100点 ----- 100点	400点
			大学入試 センター試験	国語(近代以降の文章)／英語(リスニングを含む)／世界史A／世界史B／日本史A／日本史B／地理A／地理B／現代社会／倫理／政治・経済／倫理、政治・経済／数学I／数学I・数学A／数学II／数学II・数学B／簿記・会計／情報関係基礎／【物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎より2科目※】／物理／化学／生物／地学	高得点の 2科目 200点	
	教育学科 心理学専攻	3名	一般入試 前期B	英語 ----- 国語、日本史、世界史、生物、化学、数学より1科目	100点 ----- 100点	400点
			大学入試 センター試験	国語(近代以降の文章)／英語(リスニングを含む)／世界史A／世界史B／日本史A／日本史B／地理A／地理B／現代社会／倫理／政治・経済／倫理、政治・経済／数学I／数学I・数学A／数学II／数学II・数学B／簿記・会計／情報関係基礎／【物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎より2科目※】／物理／化学／生物／地学	高得点の 2科目 200点	
教育学科 音楽教育学専攻	2名	一般入試 前期B	国語、英語、日本史、世界史、生物、化学、数学より2科目 ----- 音楽実技	200点 ----- 300点	700点	
		大学入試 センター試験	国語(近代以降の文章)／英語(リスニングを含む)／ドイツ語／フランス語／中国語／韓国語／世界史A／世界史B／日本史A／日本史B／地理A／地理B／現代社会／倫理／政治・経済／倫理、政治・経済／数学I／数学I・数学A／数学II／数学II・数学B／簿記・会計／情報関係基礎／【物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎より2科目※】／物理／化学／生物／地学	高得点の 2科目 200点		
部	児童学科	6名	一般入試 前期B	国語、英語、日本史、世界史、生物、化学、数学より2科目 ただし、国語、英語より最低1科目は必須	200点	400点
			大学入試 センター試験	国語(近代以降の文章)／英語(リスニングを含む)／世界史A／世界史B／日本史A／日本史B／地理A／地理B／現代社会／倫理／政治・経済／倫理、政治・経済／数学I／数学I・数学A／数学II／数学II・数学B／簿記・会計／情報関係基礎／【物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎より2科目※】／物理／化学／生物／地学	高得点の 2科目 200点	
家政学部	食物栄養学科	6名	一般入試 前期B	生物、化学より1科目選択 ----- 国語、英語、日本史、世界史、数学より1科目	100点 ----- 100点	400点
			大学入試 センター試験	国語(近代以降の文章)／英語(リスニングを含む)／【化学基礎／生物基礎の2科目】／化学／生物／世界史A／世界史B／日本史A／日本史B／地理A／地理B／現代社会／倫理／政治・経済／倫理、政治・経済／数学I／数学I・数学A／数学II／数学II・数学B／簿記・会計／情報関係基礎	高得点の 2科目 200点	

※大学入試センター試験の理科における基礎を付した科目【「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」】は2科目で1科目として扱います。

学部・学科		募集人員	得点を利用する入試	判定に利用する科目	配点	総点
家政学部	生活造形学科	6名	一般入試前期B	国語、英語、日本史、世界史、生物、化学、数学より2科目	200点	400点
			大学入試センター試験	国語(近代以降の文章)/英語(リスニングを含む)/世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B/現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済/数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎/【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎より2科目※】/物理/化学/生物/地学	高得点の2科目 200点	
家政学部	生活福祉学科	4名	一般入試前期B	国語、英語、日本史、世界史、生物、化学、数学より2科目	200点	400点
			大学入試センター試験	国語(近代以降の文章)/英語(リスニングを含む)/世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B/現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済/数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎/【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎より2科目※】/物理/化学/生物/地学	高得点の2科目 200点	
現代社会学部	現代社会学科	16名	一般入試前期B	国語、英語、日本史、世界史、生物、化学、数学より2科目	200点	400点
			大学入試センター試験	国語(近代以降の文章)/英語(リスニングを含む)/ドイツ語/フランス語/中国語/韓国語/世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B/現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済/数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎/【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎より2科目※】/物理/化学/生物/地学	高得点の2科目 200点	
法学部	法学科	6名	一般入試前期B	英語 国語、日本史、世界史、生物、化学、数学より1科目	100点 100点	400点
			大学入試センター試験	国語(近代以降の文章)/英語(リスニングを含む)/ドイツ語/フランス語/中国語/韓国語/世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B/現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済/数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎/【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎より2科目※】/物理/化学/生物/地学	高得点の2科目 200点	

※大学入試センター試験の理科における基礎を付した科目【「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」】は2科目で1科目として扱います。

- 本学の「一般入試前期B方式」または「平成29年度大学入試センター試験」の指定科目を受験していない場合、合否判定は行わず、失格とします。
- 本学の「大学入試センター試験利用入試(前期)」に出願しない場合であっても、一般入試前期C方式に出願することができます。
- 一般入試前期B方式については一般入試前期B方式要項(P.19)を参照してください。
- 大学入試センター試験の高得点科目が一般入試前期B方式受験科目と同じであっても、そのまま判定に使用します。
- 一般入試前期B方式と異なる学科・専攻に出願する場合、一般入試前期B方式における科目選択に注意してください。

4. 一般入試前期の共通事項

1. 出願について

出願資格

次の各号のいずれかに該当する女子

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び平成29年3月卒業見込の者。
2. 通常の課程により12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込の者。
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込の者。
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - ④ 文部科学大臣の指定した者。
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者及び平成29年3月31日までに合格見込の者。
 - ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの。

注) (1) 上記出願資格第3号⑥に該当すると思われる方は、所定の期日までに必要書類を入学センターに提出し、個別の入学資格審査を受ける必要があります。(P.71参照)

(2) 視力、色覚、聴力及び肢体などに障害のある志願者で、受験及び入学後の就学について特に配慮を必要とする場合は、事前相談に応じますので、出願期間開始までに入学センターへ必ずご連絡ください。なお、事前相談のため、必要に応じて健康診断書等の提出を求める場合があります。

※一般入試前期C方式に出願できるのは、一般入試前期B方式に出願し、平成29年度大学入試センター試験を受験する方に限ります。

※一般入試前期C方式で発達教育学部教育学科音楽教育学専攻に出願できるのは、一般入試前期B方式で同専攻に出願した方に限ります。

併願について

※すべての方式（日程）に同時に出願することができます。

出願期間及び出願方法

インターネット出願のみ 平成29年1月5日(木)～1月18日(水) (18日消印有効)

入学検定料の振込み及び必要書類の郵送期限は、インターネット入力をした翌日（消印有効）。ただし、出願期間最終日にインターネット入力をした場合は当日（消印有効）です。詳細はP.67を参照してください。なお、窓口受付は行いません。

受験票につきましては、出願締め切り後、一斉に発送します。発送日は1月23日を予定しております。（出願期間の早い段階で出願していても受験票発送は出願締め切り後になりますので、ご注意ください。）

大学入試センター試験利用入試（前期）に同時に出願する場合

一般入試前期の出願確認票と大学入試センター試験利用入試（前期）の出願確認票を同封してください。この場合、調査書はあわせて1通のみで結構です。

出願書類

出願確認票

出願情報をインターネット入力したのち、出願確認票を印刷してください。

※一般入試前期C方式に出願する場合は、必ず出願確認票に「平成29年度大学入試センター試験成績請求票（私立大学用）」をクリップ留めし、郵送してください。成績請求票が郵送されていない場合は受理できません。

（注意）出願後の志望学科・専攻の変更はできません。

調査書 ……〈提出部数1通（複数出願の場合も1通）〉

- ① 高等学校卒業（見込）者
文部科学省所定の様式を使用し、出身校で出願前3ヶ月以内に作成され、厳封されたもの。
※在学期間中に留学経験がある場合も出身高等学校の調査書のみ提出してください。
- ② 外国の高等学校卒業（見込）者
外国の高等学校の卒業（見込）証明書、成績証明書の原本
- ③ 高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者または大学入学資格検定合格者
合格証明書（合格見込者は合格見込成績証明書）

※複数の学科・専攻に出願する場合や、大学入試センター試験利用入試（前期）の出願確認票を同封する場合であっても、調査書の提出は**1通**のみで結構です。

写真

上半身、脱帽、正面向きのもの。サイズは縦4cm×横3cmで3ヶ月以内に撮影されたもの。

カラー・白黒は問いません。写真の裏面には氏名・生年月日を記入してください。

写真につきましては、出願確認票にクリップ留めし、郵送してください。

※一般入試前期と大学入試センター試験利用入試前期を同時に出願する方は写真が2枚必要です。

音楽実技に関する提出用紙

発達教育学部教育学科音楽教育学専攻の志願者のみ提出してください。複数の試験日に出願する場合は、それぞれに提出が必要ですので、コピーしてご利用ください。同封されている様式は本学のホームページまたはインターネット出願「はじめに」のページからダウンロードすることもできます。詳細については、P. 54を参照してください。

〈注意〉提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却いたしません。

入学検定料及び納入方法

入学検定料

33,000円

出願数に応じた入学検定料が必要となりますが、複数出願する場合は「検定料併願割引制度」が適用されます。

検定料併願割引制度

一般入試前期において、複数の試験日（方式）に出願する場合、2出願目以降の入学検定料はすべて15,000円になります。

■計算方法：33,000円 + [(一般入試前期出願数合計 - 1) × 15,000円]

一般入試前期出願数合計	1 出願	2 出願	3 出願	4 出願
入学検定料合計	33,000円	48,000円	63,000円	78,000円

※一般入試前期出願者が大学入試センター試験利用入試（前期）に出願する場合、大学入試センター試験利用入試（前期）の検定料が割引されます（P. 35参照）。

受験票の交付

- (1) 受験票は提出された出願確認票にもとづき交付します。受験票を受領後、受験内容（受験学科・専攻、氏名、試験日、試験会場）を必ず確認してください。出願確認票に記入した内容と異なる場合は、ただちに入学センター（TEL:075-531-7054）までお問い合わせください。ただし、氏名、住所の文字の取扱いについては、電算処理上、常用漢字（JIS第1・第2水準まで）を使用しています。それ以外の特殊な文字については、常用漢字（またはカタカナ）に置き換える場合があります。
※入学手続書類提出時に、正しい文字で再登録させていただきます。
- (2) 受験票は、一般入試前期A方式で1通、一般入試前期B方式・C方式で1通の交付となります。
- (3) 受験票につきましては、出願締め切り後、一斉に発送します。発送日は1月23日を予定しております。（出願期間の早い段階で出願していても受験票発送は出願締め切り後になりますので、ご注意ください。）
- (4) 受験票を紛失したり、未着の場合は再発行します。試験当日、試験場係員に申し出てください。
- (5) 受験票に記載された本学サイトURL（スマートフォンの方はQRコード読み取り）から、試験当日の入試実施状況（交通障害などによる措置等）を確認することができます。
- (6) 本学ホームページから、可否結果を確認することができます。

2. 試験会場について

試験会場の所在地、交通案内については、P. 57～P. 66の「試験会場案内図・交通案内」を参照してください。

試験地	試験会場	住所
京都	京都女子大学	京都市東山区今熊野北日吉町35番地
札幌	TKPガーデンシティ札幌駅前	札幌市中央区北二条西2丁目19番 TKP札幌ビル2～5階
仙台	トラストシティカンファレンス・仙台	仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー5階
東京	TKP渋谷カンファレンスセンター	東京都渋谷区渋谷2-17-3 渋谷東宝ビル
静岡	秀英予備校静岡本部分校1号館	静岡市葵区鷹匠2丁目7-1
金沢	金沢医療技術専門学校	金沢市堀川新町7-1
名古屋	TKP名古屋栄カンファレンスセンター	名古屋市中区栄3-2-3 名古屋日興証券ビル7F
大阪(泉大津)	テクスピア大阪	泉大津市旭町22-45
神戸	ニチイ学館神戸ポートアイランドセンター	神戸市中央区港島南町7-1-5
岡山	岡山コンベンションセンター	岡山市北区駅元町14-1
広島	JAビル	広島市中区大手町4-7-3
高松	高松センタービル	香川県高松市寿町2-4-20
松山	ひめぎんホール	愛媛県松山市道後町2丁目5番1号
福岡	福岡県中小企業振興センタービル	福岡市博多区吉塚本町9-15

- ・各会場とも下見の時間は設けておりません。試験当日、試験場案内図及び立看板等でご案内します。
- ・発達教育学部教育学科音楽教育学専攻を受験する場合、学力試験は京都（本学）以外の試験会場で受験することもできますが、音楽実技試験は、京都（本学）試験会場のみで実施します。ただしA方式2日目だけを受験する方は学力試験終了後に引き続き音楽実技試験を実施するので、学力試験・音楽実技試験とも京都（本学）試験会場のみでの受験となります。
- ・東京、名古屋、神戸、岡山の試験会場は、公募制推薦入試と一般入試前期の試験会場が異なりますのでご注意ください。

3. 合格発表について

合格発表日 平成29年2月15日(水)

一般入試前期A方式は2日間の結果を学科・専攻別にまとめて合否を判定します。合格者には、本人宛に合格通知書と入学手続き書類を郵送します。2月15日(水)の午後に発送しますので、本人に通知書が届くのは翌日以降になります。

なお、不合格者に対する郵送での通知は行いません。

合否結果照会方法

<ホームページ>

2月15日(水)午後1時から合否結果の照会が可能です。本学ホームページより確認することができます。スマートフォンをお持ちの方は、受験票のQRコードを読み取ることによりアクセスすることも可能です。

<学内掲示>

2月15日(水)午前10時に本学校舎掲示板に合格者受験番号一覧を掲示します。

注意事項

- ①欠席した場合や、受験科目間違い、不正行為等により失格となった場合は、合否結果の照会はできません。
- ②大学入試センター試験の得点(一般入試前期C方式)は、大学入試センターに直接お問合わせください。
- ③電報や電子郵便による合否通知は取り扱っておりません。(試験当日、合否電報を受付ける業者は、本学とは一切関係ありませんのでご注意ください。)

4. 入学手続きについて

入学手続きには次の2通りの方法があります。いずれかの方法で入学手続きを行ってください。

納付金額(A)(B)(C)についてはP.69を参照してください。

①全納方式の場合

入学手続き期間 平成29年2月16日(木)より2月28日(火)まで(2月28日消印有効)
入学手続き時納付金全額(A)を一括納入し、入学手続き書類を提出してください。

②分納方式の場合

第1次入学手続き期間 平成29年2月16日(木)より2月28日(火)まで(2月28日消印有効)
入学金(B)のみを納入し、入学手続き書類を提出してください。

第2次入学手続き期間 平成29年3月9日(木)より3月23日(木)まで
入学金以外の入学手続き時納付金(C)を納入してください。

※一般入試前期C方式で合格し、入学される場合は、「大学入試センター試験受験票」(大学入試センターが発行し、写真の貼ってある原本)が入学手続きの際必要ですので、各自大切に保管しておいてください。

<注意>

次のいずれかに該当する場合は合格を取り消します。

- (ア)虚偽・不正の記載または出願資格に該当しない事実が判明した場合。
- (イ)大学入学資格取得見込者が、平成29年3月31日までに大学入学資格を取得できなかった場合。

Ⅲ. 大学入試センター試験利用入試（前期）要項

- ・本学独自の個別学力検査は課しません。
- ・発達教育学部教育学科音楽教育学専攻は、音楽実技試験を行います。
- ・平成29年度大学入試センター試験の成績を利用します。

1. 募集人員・試験科目・試験日程

募集人員及び試験科目等

学部・学科・専攻	募集人員	試験教科	本学指定科目	配点	総点
文 学 部	国文学科 (3教科型)	7名	国語 国語(古文・漢文を含む)	200点	500点
		外国語 英語(リスニングを含む)	200点		
		地理歴史 世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点		
		公民 現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済			
		数学 数学Ⅰ/数学Ⅰ・数学A/数学Ⅱ/数学Ⅱ・数学B/簿記・会計/情報関係基礎			
		理科※ 【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学			
	国文学科 (5科目型)	3名	国語 国語(古文・漢文を含む)	100点	500点
		外国語 英語(リスニングを含む)	100点		
		地理歴史 世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点の 3科目 (教科数は 問わない) 1科目 100点		
		公民 現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済			
		数学 数学Ⅰ/数学Ⅰ・数学A/数学Ⅱ/数学Ⅱ・数学B/簿記・会計/情報関係基礎			
		理科※ 【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学			
英文学科 (3教科型)	7名	国語 国語(近代以降の文章)	200点	700点	
	外国語 英語(リスニングを含む)	400点			
	地理歴史 世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点			
	公民 現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済				
	数学 数学Ⅰ/数学Ⅰ・数学A/数学Ⅱ/数学Ⅱ・数学B/簿記・会計/情報関係基礎				
	理科※ 【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学				
英文学科 (5科目型)	3名	国語 国語(近代以降の文章)	100点	500点	
	外国語 英語(リスニングを含む)	100点			
	地理歴史 世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点の 3科目 (教科数は 問わない) 1科目 100点			
	公民 現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済				
	数学 数学Ⅰ/数学Ⅰ・数学A/数学Ⅱ/数学Ⅱ・数学B/簿記・会計/情報関係基礎				
	理科※ 【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学				
史学科 (3教科型)	7名	国語 国語(古文・漢文を含む)	200点	600点	
	外国語 英語(リスニングを含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目	200点			
	地理歴史 世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 200点			
	公民 現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済				
	数学 数学Ⅰ/数学Ⅰ・数学A/数学Ⅱ/数学Ⅱ・数学B/簿記・会計/情報関係基礎				
	史学科 (5科目型)	3名	国語 国語(古文・漢文を含む)		100点
外国語 英語(リスニングを含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目		100点			
地理歴史 世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B		200点			
公民 現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済		高得点の 2科目 (教科数は 問わない) 1科目 100点			
数学 数学Ⅰ/数学Ⅰ・数学A/数学Ⅱ/数学Ⅱ・数学B/簿記・会計/情報関係基礎					
理科※ 【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学					

※理科の得点について：理科における基礎を付した科目【物理基礎、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」】は2科目で1科目として扱います。

学部・学科・専攻		募集人員	試験教科	本学指定科目	配点	総点
発達教育学部	教育学科 教育学専攻 (3教科型)	6名	国語	国語(近代以降の文章)	200点	500点
			外国語	英語(リスニングを含む)	200点	
			地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点	
			公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済		
			数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎		
			理科※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学		
	教育学科 教育学専攻 (5科目型)	2名	国語	国語(近代以降の文章)	100点	500点
			外国語	英語(リスニングを含む)	100点	
			地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点の 3科目 (教科数は 問わない) 1科目 100点	
			公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済		
			数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎		
			理科※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学		
教育学科 心理学専攻 (3教科型)	3名	国語	国語(近代以降の文章)	200点	500点	
		外国語	英語(リスニングを含む)	200点		
		地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点		
		公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済			
		数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎			
		理科※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学			
教育学科 心理学専攻 (5科目型)	2名	国語	国語(近代以降の文章)	100点	500点	
		外国語	英語(リスニングを含む)	100点		
		地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点の 3科目 (教科数は 問わない) 1科目 100点		
		公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済			
		数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎			
		理科※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学			
教育学科 音楽教育学専攻 (3教科型)	2名	国語	国語(近代以降の文章)	200点	650点	
		外国語	英語(リスニングを含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目	200点		
		地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点		
		公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済			
		数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎			
		理科※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学			
音楽実技(P. 54、P. 55「音楽実技について」参照)	150点					
教育学科 音楽教育学専攻 (5科目型)	1名	国語	国語(近代以降の文章)	100点	650点	
		外国語	英語(リスニングを含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目	100点		
		地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点の 3科目 (教科数は 問わない) 1科目 100点		
		公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済			
		数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎			
		理科※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学			
音楽実技(P. 54、P. 55「音楽実技について」参照)	150点					

※理科の得点について：理科における基礎を付した科目【物理基礎】、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」は2科目で1科目として扱います。

学部・学科・専攻		募集人員	試験教科	本学指定科目	配点	総点
発達教育学部	児童学科 (3教科型)	7名	国語	国語(近代以降の文章)	200点	500点
			外国語	英語(リスニングを含む)	200点	
地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点				
公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済					
数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎					
理科※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学					
児童学科 (5科目型)	2名	国語	国語(近代以降の文章)	100点	500点	
		外国語	英語(リスニングを含む)	100点		
地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点の 3科目 (教科数は 問わない) 1科目 100点				
公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済					
数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎					
理科※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学					
家政学部	食物栄養学科 (3教科型)	5名	国語	国語(近代以降の文章)	200点	600点
			外国語	英語(リスニングを含む)	200点	
理科※	【化学基礎/生物基礎】の2科目/化学/生物	高得点 1科目 200点				
食物栄養学科 (5科目型)	3名	国語	国語(近代以降の文章)	100点	600点	
		外国語	英語(リスニングを含む)	100点		
理科※	【化学基礎/生物基礎】の2科目/化学/生物	高得点 1科目 200点				
地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点の 2科目 (教科数は 問わない) 1科目 100点				
公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済					
数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎					
生活造形学科 (3教科型)	5名	国語	国語(近代以降の文章)	200点	500点	
		外国語	英語(リスニングを含む)	200点		
地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点				
公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済					
数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎					
理科※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学					
生活造形学科 (5科目型)	3名	国語	国語(近代以降の文章)	100点	500点	
		外国語	英語(リスニングを含む)	100点		
地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点の 3科目 (教科数は 問わない) 1科目 100点				
公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済					
数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎					
理科※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学					

※理科の得点について：理科における基礎を付した科目【「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」】は2科目で1科目として扱います。

学部・学科		募集人員	試験教科	本学指定科目	配点	総点
家政学部	生活福祉学科 (3教科型)	6名	国語	国語(近代以降の文章)	200点	500点
			外国語	英語(リスニングを含む)	200点	
			地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点	
			公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済		
			数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎		
			理科※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学		
	生活福祉学科 (5科目型)	3名	国語	国語(近代以降の文章)	100点	500点
			外国語	英語(リスニングを含む)	100点	
			地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点の 3科目 (教科数は 問わない) 1科目 100点	
			公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済		
			数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎		
			理科※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学		
現代社会学部	現代社会学科 (3教科型)	14名	外国語	英語(リスニングを含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目	100点	300点
			国語	国語(近代以降の文章)	高得点の 2教科 2科目 1科目 100点	
			地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B		
			公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済		
			数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎		
			理科※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学		
	現代社会学科 (5科目型)	7名	外国語	英語(リスニングを含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目	100点	500点
			国語	国語(近代以降の文章)	高得点の 4科目 (教科数は 問わない) 1科目 100点	
			地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B		
			公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済		
			数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎		
			理科※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学		
法学部	法学科 (3教科型)	6名	国語	国語(近代以降の文章)	100点	300点
			外国語	英語(リスニングを含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目	100点	
			地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点	
			公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済		
			数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎		
			理科※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学		
	法学科 (5科目型)	2名	国語	国語(近代以降の文章)	100点	500点
			外国語	英語(リスニングを含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目	高得点の 4科目 (教科数は 問わない) 1科目 100点	
			地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B		
			公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済		
			数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎		
			理科※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学		

※理科の得点について：理科における基礎を付した科目【物理基礎】、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」は2科目で1科目として扱います。

【大学入試センター試験 成績利用方法】

国語	前期3教科型において、文学部国文学科及び史学科は全得点〔古文・漢文を含む〕を利用します。その他の学科・専攻は〔近代以降の文章〕のみの得点を利用します。配点が200点満点の学科は、〔近代以降の文章〕を200点満点に換算します。 前期5科目型において、文学部国文学科及び史学科は全得点〔古文・漢文を含む〕を利用し、100点満点に換算します。その他の学科・専攻は〔近代以降の文章〕のみの得点を利用し、100点満点に換算します。
外国語	前期3教科型において、リスニングを含む「英語」250点満点を200点満点に換算し、端数は切り上げます。さらに文学部英文学科は400点満点、現代社会学部現代社会学科及び法学部法学科は100点満点に換算し、端数は切り上げます。 前期5科目型において、リスニングを含む「英語」250点満点を200点満点に換算（端数は切り上げます）し、さらにその点数を全学科・専攻において、100点満点に換算し、端数は切り上げます。
	英語リスニング免除者は英語筆記試験の得点を英語得点とみなし、判定に使用します。
その他	文学部史学科、発達教育学部教育学科音楽教育学専攻、現代社会学部現代社会学科及び法学部法学科はドイツ語、フランス語、中国語、韓国語でも可。（現代社会学部現代社会学科及び法学部法学科は100点満点に換算し、端数は切り上げます。）
地理歴史公民	いずれの科目も100点満点ですが、文学部史学科は200点満点に換算します。
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」は2科目で1科目として扱います。 家政学部食物栄養学科は「化学基礎」及び「生物基礎」の2科目、または「化学」「生物」を200点満点に換算します。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入試センター試験において本学の学科・専攻が指定する科目を受験しなかった場合、当該学科・専攻の合否判定は行わず、失格となります。 ・現代社会学部現代社会学科（前期3教科型）で、「国語」「地理歴史」「公民」「数学」「理科」について2教科・2科目以上受験した場合は、受験したすべての科目より高得点の2教科・2科目を合否判定に使用します。 ・現代社会学部現代社会学科（前期5科目型）で、「国語」「地理歴史」「公民」「数学」「理科」について4科目以上受験した場合は、受験したすべての科目より高得点の4科目（教科数は問わない）を合否判定に使用します。 ・法学部法学科（前期5科目型）で、「外国語」「地理歴史」「公民」「数学」「理科」について4科目以上受験した場合は、受験したすべての科目より高得点の4科目（教科数は問わない）を合否判定に使用します。 ・現代社会学部現代社会学科以外の学科・専攻で、判定に必要な教科・科目を複数受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。 ・「地理歴史」、「公民」及び「理科」についてそれぞれ2科目以上受験した場合は、第1解答科目、第2解答科目を問わず高得点科目の得点を利用対象とします。

音楽実技試験について（発達教育学部教育学科音楽教育学専攻）

発達教育学部教育学科音楽教育学専攻は、音楽実技試験を下記のとおり実施します。

音楽実技試験の詳細についてはP.54を参照してください。

音楽実技試験日	集合時間	説明	試験時間
2月4日（土）	9：30	9：30～10：00	10：00～

音楽実技試験は1人につき1回のみ実施します

音楽実技Ⅰ～Ⅴの中からいずれか1つの方式を選んで出願してください（複数方式の出願はできません）。3教科型と5科目型の両方に出願する場合、音楽実技試験の得点は両方に利用します。

（試験会場）

京都（本学）試験会場 音楽棟

京都女子大学（京都市東山区今熊野北日吉町） P.57参照

* 集合場所は試験当日立看板等でご案内します。

（注意事項）

- ・音楽実技試験当日、入構に際しては、係員に本学の「印刷したデジタル受験票」と「大学入試センター試験受験票」の両方を提示し、集合時間までに試験場（集合場所）に入場してください。
- ・試験室への到着が、試験開始後20分を経過した場合は受験できません。
- ・音楽実技試験の終了はお昼を過ぎる場合がありますので、昼食を持参してください。試験会場で弁当等の販売はしていません。
- ・事前の練習場所や練習時間は設けておりません。ただし、試験当日に短時間ですが、発声、ピアノ・諸楽器の音出しができます。

2. 出願について

出願資格

平成29年度大学入試センター試験を受験した者のうち、本学が指定する教科・科目を受験した者で、次の各号のいずれかに該当する女子

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び平成29年3月卒業見込の者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込の者。
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込の者。
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - ④ 文部科学大臣の指定した者。
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者及び平成29年3月31日までに合格見込の者。
 - ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの。

注) (1) 上記出願資格の第3号⑥に該当すると思われる方は、所定の期日までに必要書類を入学センターに提出し、個別の入学資格審査を受ける必要があります。(P. 71参照)

(2) 視力、色覚、聴力及び肢体などに障害のある志願者で、受験及び入学後の就学について特に配慮を必要とする場合は、事前相談に応じますので、出願期間開始までに入学センターへ必ずご連絡ください。なお、事前相談のため、必要に応じて健康診断書等の提出を求める場合があります。

併願について

- ・全学科・専攻に同時に出願することができます。
- ・全ての学科・専攻で〔3教科型〕と〔5科目型〕を同時に出願することができます。

出願期間および出願方法

インターネット出願のみ 平成29年1月5日(木)～1月25日(水) (25日消印有効)

入学検定料の振込み及び必要書類の郵送期限は、インターネット入力をした翌日(消印有効)。ただし、出願期間最終日にインターネット入力をした場合は当日(消印有効)です。詳細はP. 67を参照してください。なお、窓口受付は行いません。

出願書類

出願確認票

出願情報をインターネット入力したのち、出願確認票を印刷してください。

※大学入試センター試験成績請求票（「平成29年度センター試験成績請求票私立大学用」）を出願確認票に必ずクリップ留めし、郵送してください。成績請求票が郵送されていない場合は受理できません。

（注意）出願後の志望学科・専攻の変更はできません。

調査書 ……〈提出部数1通（複数出願の場合も1通）〉

① 高等学校卒業（見込）者

文部科学省所定の様式を使用し、出身校で出願前3ヶ月以内に作成され、厳封されたもの。

※在学期間中に留学経験がある場合も出身高等学校の調査書のみ提出してください。

② 外国の高等学校卒業（見込）者

外国の高等学校の卒業（見込）証明書、成績証明書の原本

③ 高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者または大学入学資格検定合格者 合格証明書（合格見込者は合格見込成績証明書）

※複数の学科・専攻に出願する場合や、一般入試前期の出願確認票を同封する場合であっても、調査書の提出は1通のみで結構です。

写真

上半身、脱帽、正面向きのもの。サイズは縦4cm×横3cmで3ヶ月以内に撮影されたもの。

カラー・白黒は問いません。写真の裏面には氏名・生年月日を記入してください。

写真につきましては、出願確認票にクリップ留めし、郵送してください。

※一般入試前期と大学入試センター試験利用入試前期を同時に申し込む方は写真が2枚必要です。

一般入試前期出願者への注意事項

【一般入試前期と同時に申し込む場合】

一般入試前期出願期間内に、同じ封筒に「一般入試前期出願確認票」と「大学入試センター試験利用入試（前期）出願確認票」を同封のうえ申し込んでください。この場合、「調査書」はあわせて1通で結構です。

【一般入試前期と別に出願する場合】

それぞれの封筒に「出願確認票」と「調査書」を各1通ずつ封入のうえ、各入試の出願期間内に出願してください。調査書は合計2通必要になります。（この場合でも入学検定料併願割引制度が適用されます。）

音楽実技に関する提出用紙

発達教育学部教育学科音楽教育学専攻の志願者のみ提出してください。（いずれか1方式しか選択できません。）同封されている様式は本学のホームページまたはインターネット出願「はじめに」のページからダウンロードすることもできます。詳細については、P.54を参照してください。

（注意）提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却いたしません。

入学検定料及び納入方法

入学検定料

15,000円

検定料併願割引制度

一般入試前期出願者が大学入試センター試験利用入試（前期）に出願する場合

大学入試センター試験利用入試（前期）の入学検定料はすべて10,000円になります。

■計算方法：10,000円×センター試験利用入試（前期）出願数合計

（例）

センター利用入試（前期）出願数合計	1 出願	2 出願	3 出願	4 出願
入学検定料合計	10,000円	20,000円	30,000円	40,000円

※出願数が増えても、検定料算出方法は全て同じです。

一般入試前期に出願していない方が、大学入試センター試験利用入試（前期）で複数の学科・専攻に出願する場合

1 出願目は15,000円、2 出願目からは1 出願あたり10,000円になります。

■計算方法：15,000円+10,000円×（センター試験利用入試（前期）出願数合計－1）

（例）

センター利用入試（前期）出願数合計	1 出願	2 出願	3 出願	4 出願
入学検定料合計	15,000円	25,000円	35,000円	45,000円

※出願数が増えても、検定料算出方法は全て同じです。

受験票の交付

(1) 大学入試センター試験利用入試の受験票はデジタル受験票となります。

デジタル受験票につきましては、出願締め切り後、インターネット出願サイトに一斉にアップします。サイトへのアップについては1月30日を予定しております。（出願期間の早い段階で出願していてもデジタル受験票のサイトへのアップは出願締め切り後になりますので、ご注意ください。）

※発達教育学部教育学科音楽教育学専攻受験者は音楽実技試験当日に、デジタル受験票を印刷して持参してください。

(2) デジタル受験票は提出された出願確認票にもとづき交付します。デジタル受験票を受領後、受験内容（受験学科・専攻、氏名）を必ず確認してください。出学確認票に記入した内容と異なる場合は、ただちに入学センター（TEL:075-531-7054）までお問い合わせください。ただし、氏名、住所の文字の取扱いについては、電算処理上、常用漢字（JIS第1・第2水準まで）を使用しています。それ以外の特殊な文字については、常用漢字（またはカタカナ）に置き換える場合があります。

※入学手続書類提出時に、正しい文字で再登録させていただきます。

デジタル受験票に記載された受験番号により合格発表を行いますので、必ず確認するとともに、印刷して、大切に保管してください。

(3) 本学ホームページから、合否結果を確認することができます。

3. 合格発表について

合格発表日 平成29年2月20日(月)

合格者には、本人宛に合格通知書と入学手続書類を郵送します。2月20日(月)の午後に発送しますので、本人に通知書が届くのは翌日以降になります。
なお、不合格者に対する郵送での通知は行いません。

合否結果照会方法

<ホームページ>

2月20日(月)午後1時から合否結果の照会が可能です。本学ホームページより確認することができます。
スマートフォンからもアクセスすることも可能です。

<学内掲示>

2月20日(月)午前10時に本学校舎掲示板に合格者受験番号一覧を掲示します。

注意事項

- ①大学入試センター試験の受験科目不足等により失格となった場合、合否結果の照会はできません。
- ②大学入試センター試験の得点状況は、大学入試センターに直接お問い合わせください。
- ③電報や電子郵便による合否通知は取り扱っておりません。

4. 入学手続について

入学手続方法及び入学手続期間

入学手続には次の2通りの方法があります。いずれかの方法で、入学手続を行ってください。
納付金額（A）（B）（C）についてはP.69を参照してください。

①全納方式の場合

入学手続期間 平成29年2月21日(火)より2月28日(火)まで（2月28日消印有効）
入学手続時納付金全額（A）を一括納入し、入学手続書類を提出してください。

②分納方式の場合

第1次入学手続期間 平成29年2月21日(火)より2月28日(火)まで（2月28日消印有効）
入学金（B）のみを納入し、入学手続書類を提出してください。

第2次入学手続期間 平成29年3月9日(木)より3月23日(木)まで
入学金以外の入学手続時納付金（C）を納入してください。

※「大学入試センター試験受験票」（大学入試センターが発行し、写真の貼ってある原本）は、入学手続の際
必要ですので、各自大切に保管しておいてください。

〈注意〉

次のいずれかに該当する場合は合格を取り消します。

- ①虚偽・不正の記載または出願資格を満たさない事実が判明した場合。
- ②大学入学資格取得見込者が、平成29年3月31日までに大学入学資格を取得できなかった場合。

Ⅳ. 一般入試後期要項

1. 試験科目・試験日程・時間割

募集人員及び試験科目・配点

学部・学科・専攻		募集人員	試験科目	配点	総点
文学部	国文学科	4名	国語	200点	300点
			英語	100点	
	英文学科	4名	国語	100点	300点
			英語	200点	
	史学科	4名	国語	100点	200点
			英語	100点	
発達教育学部	教育学科 教育学専攻	4名	国語	100点	200点
			英語	100点	
	教育学科 心理学専攻	3名	国語	100点	200点
			英語	100点	
教育学科 音楽教育学専攻	2名	国語	100点	500点	
		英語 音楽実技	100点 300点		
家政学部	食物栄養学科	4名	国語	100点	300点
			英語	100点	
	生活造形学科	4名	国語 英語	100点 100点	200点
生活福祉学科	4名	国語	100点	200点	
		英語	100点		
現代社会学部	現代社会学科	10名	国語 英語	100点 100点	200点
法学部	法学科	4名	国語 英語	100点 100点	200点

※平成29年度大学入試センター試験の「化学基礎」と「生物基礎」は2科目の合計点（2科目を1科目として扱います。）となります。

試験日程及び時間割

平成29年3月8日(水)

全学科・専攻	説明	試験時間(※)
	9:30~9:50	9:50~11:50

(※) 試験時間は、2科目通しで120分です。(途中休憩はありません)

● 試験室への到着が試験開始後20分を経過している場合は、受験できません。

<音楽実技試験> (発達教育学部教育学科音楽教育学専攻)

- ・学力試験終了後、引き続き実施しますので、昼食を持参してください。試験会場で弁当等の販売はしていません。
- ・事前の練習場所や練習時間は設けておりません。ただし、試験当日に短時間ですが、発声、ピアノ・諸楽器の音出しができます。
- ・音楽実技試験の詳細についてはP.54を参照してください。

試験科目

試験問題は共通問題で、解答用紙はマークシートを使用します。

「国語」：国語総合・現代文B・古典B（漢文は単独では出題しない）

「英語」：コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ

- ・音楽実技の詳細は、P.54を参照してください。
- ・家政学部食物栄養学科受験者が平成29年度大学入試センター試験で「化学基礎」と「生物基礎」の2科目〔2科目を1科目として扱います。〕、「化学」、「生物」のいずれも受験していない場合、当該学科での合否判定は行わず失格とします。
- ・解答用紙はマークシートを使用するため、黒鉛筆（HB）とプラスチック製の消しゴムを持参してください。

2. 出願について

出願資格

次の各号のいずれかに該当する女子。ただし、家政学部食物栄養学科にあつては、平成29年度大学入試センター試験の「化学基礎」と「生物基礎」の2科目または、「化学」「生物」のいずれか1科目を受験した者。

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び平成29年3月卒業見込の者。
2. 通常の課程により12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込の者。
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込の者。
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を終了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - ④ 文部科学大臣の指定した者。
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者及び平成29年3月31日までに合格見込の者。
 - ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したものの。

注) (1) 上記出願資格第3号⑥に該当すると思われる方は、所定の期日までに必要書類を入学センターに提出して、個別の入学資格審査を受ける必要があります。(P.71参照)

- (2) 視力、色覚、聴力及び肢体などに障害のある志願者で、受験及び入学後の就学について特に配慮を必要とする場合は、事前相談に応じますので、出願期間開始までに入学センターへ必ずご連絡ください。なお、事前相談のため、必要に応じて健康診断書等の提出を求める場合があります。

出願期間および出願方法

インターネット出願のみ 平成29年2月15日(水)～2月28日(火) (28日消印有効)

入学検定料の振込み及び必要書類の郵送期限は、インターネット入力をした翌日（消印有効）。ただし、出願期間最終日にインターネット入力をした場合は当日（消印有効）です。詳細はP.67を参照してください。なお、窓口受付は行いません。

受験票につきましては、出願締め切り後、一斉に発送します。発送日は3月4日を予定しております。（出願期間の早い段階で出願していても受験票発送は出願締め切り後になりますので、ご注意ください。）

大学入試センター試験利用入試（後期）に同時に出願する場合

一般入試後期出願確認票と大学入試センター試験利用入試（後期）の出願確認票を同封してください。この場合、調査書はあわせて1通のみで結構です。

出願書類

出願確認票

出願情報をインターネット入力したのち、出願確認票を印刷してください。

※家政学部食物栄養学科に出願する場合は、出願確認票に「平成29年度大学入試センター試験成績請求票（私立大学用）」をクリップ留めし、郵送してください。成績請求票が郵送されていない場合は受理できません。

〈注意〉出願後の志望学科・専攻の変更はできません。

調査書 ……〈提出部数1通（複数出願の場合も1通）〉

- ① 高等学校卒業（見込）者
文部科学省所定の様式を使用し、出身校で出願前3ヶ月以内に作成され、厳封されたもの。
※在学期間中に留学経験のある場合も出身高等学校の調査書のみ提出してください。
- ② 外国の高等学校卒業（見込）者
外国の高等学校の卒業（見込）証明書、成績証明書の原本
- ③ 高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者または大学入学資格検定合格者
合格証明書（合格見込者は合格見込成績証明書）

※大学入試センター試験利用入試（後期）の出願確認票を同封する場合であっても、調査書の提出は **1通** のみで結構です。

写真

上半身、脱帽、正面向きのもの。サイズは縦4cm×横3cmで3ヶ月以内に撮影されたもの。

カラー・白黒は問いません。写真の裏面には氏名・生年月日を記入してください。

写真につきましては、出願確認票にクリップ留めし、郵送してください。

※一般入試後期と大学入試センター試験利用入試後期を同時に出願する方は写真が2枚必要です。

音楽実技に関する提出用紙

発達教育学部教育学科音楽教育学専攻の志願者のみ提出してください。同封されている様式は本学のホームページまたはインターネット出願「はじめに」のページからダウンロードすることもできます。詳細については、P.54を参照してください。

〈注意〉提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却いたしません。

入学検定料及び納入方法

入学検定料

33,000円

検定料併願割引制度

一般入試後期出願者が大学入試センター試験利用入試（後期）にも出願する場合、大学入試センター試験利用入試（後期）の検定料が割引かれます（P.47参照）。

受験票の交付

- (1) 受験票は提出された出願確認票にもとづき交付します。受験票を受領後、受験内容（受験学科・専攻、氏名）を必ず確認してください。出願確認票に記入した内容と異なる場合は、ただちに入学センター（TEL:075-531-7054）までお問い合わせください。ただし、氏名、住所の文字の取扱いについては、電算処理上、常用漢字（JIS第1・第2水準まで）を使用しています。それ以外の特殊な文字については、常

用漢字（またはカタカナ）に置き換える場合があります。

※入学手続書類提出時に、正しい文字で再登録させていただきます。

- (2) 受験票につきましては、出願締め切り後、一斉に発送します。発送日は3月4日を予定しております。（出願期間の早い段階で出願していても受験票発送は出願締め切り後になりますので、ご注意ください。）
- (3) 受験票を紛失したり、未着の場合は再発行します。試験当日、試験場係員に申し出てください。
- (4) 受験票に記載された本学サイトURL（スマートフォンの方はQRコード読み取り）から、試験当日の入試実施状況（交通障害などによる措置等）を確認することが可能です。
- (5) 本学ホームページから、合否結果を確認することができます。

3. 試験会場について

試験会場

京都（本学）試験会場

京都女子大学（京都市東山区今熊野北日吉町） P.57参照

※下見の時間は設けておりません。試験当日、試験案内図及び立看板等で案内します。

4. 合格発表について

合格発表日 **平成29年3月19日(日)**

合格者には、本人宛に合格通知書と入学手続書類を郵送します。3月19日(日)の午後に発送しますので、本人に通知書が届くのは翌日以降になります。

なお、不合格者に対する郵送での通知は行いません。

合否結果照会方法

<ホームページ>

3月19日(日)午後1時から合否結果の照会が可能です。本学ホームページより確認することができます。スマートフォンをお持ちの方は、受験票のQRコードを読み取ることによりアクセスすることも可能です。

<学内掲示>

3月19日(日)午前10時に本学校舎掲示板に合格者受験番号一覧を掲示します。

注意事項

- ①欠席した場合や、大学入試センター試験の受験科目不足（家政学部食物栄養学科）、不正行為等により失格となった場合、合否結果の照会はできません。
- ②大学入試センター試験の得点（家政学部食物栄養学科の「化学基礎」と「生物基礎」の2科目、「化学」、「生物」）は、大学入試センターに直接お問い合わせください。
- ③電報や電子郵便による合否通知は取り扱っておりません。（試験当日、合否電報を受付ける業者は、本学とは一切関係ありませんのでご注意ください。）

5. 入学手続について

入学手続方法及び入学手続期間

入学手続は全納方式のみです。納付金額（A）については、P. 69を参照してください。

入学手続期間 平成29年3月21日(火)より3月23日(木)まで（3月23日消印有効）
入学手続時納付金全額（A）を一括納入し、入学手続書類を提出してください。

※家政学部食物栄養学科に一般入試後期で合格し入学される場合、「大学入試センター試験受験票」（大学入試センターが発行し写真の貼ってある原本）が入学手続の際必要ですので、各自大切に保管しておいてください。

〈注意〉

次のいずれかに該当する場合は合格を取り消します。

- ①虚偽・不正の記載または出願資格を満たさない事実が判明した場合。
- ②大学入学資格取得見込者が、平成29年3月31日までに大学入学資格を取得できなかった場合。

Ⅳ. 大学入試センター試験利用入試（後期）要項

- ・ 本学独自の個別学力検査は課しません。
- ・ 全学部・学科・専攻（発達教育学部教育学科音楽教育専攻を除く）で実施します。
- ・ 平成29年度大学入試センター試験の成績を利用します。

1. 募集人員・試験科目

募集人員及び試験科目等

学部・学科・専攻	募集人員	試験教科	本学指定科目	配点	総点
文 学 部	国文学科	3名	国語 国語(古文・漢文を含む)	200点	500点
		外国語 英語(リスニングを含む)	200点		
		地理歴史 世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点		
		公民 現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済			
		数学 数学Ⅰ/数学Ⅰ・数学A/数学Ⅱ/数学Ⅱ・数学B/簿記・会計/情報関係基礎			
	理科※ 【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学				
	英文学科	3名	国語 国語(近代以降の文章)	200点	700点
		外国語 英語(リスニングを含む)	400点		
		地理歴史 世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点		
公民 現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済					
数学 数学Ⅰ/数学Ⅰ・数学A/数学Ⅱ/数学Ⅱ・数学B/簿記・会計/情報関係基礎					
理科※ 【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学					
史学科	3名	国語 国語(古文・漢文を含む)	200点	600点	
	外国語 英語(リスニングを含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目	200点			
	地理歴史 世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 200点			
	公民 現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済				
発 達 教 育 学 部	教育学科 教育学専攻	2名	国語 国語(近代以降の文章)	200点	500点
		外国語 英語(リスニングを含む)	200点		
		地理歴史 世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点		
		公民 現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済			
		数学 数学Ⅰ/数学Ⅰ・数学A/数学Ⅱ/数学Ⅱ・数学B/簿記・会計/情報関係基礎			
		理科※ 【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学			
	教育学科 心理学専攻	1名	国語 国語(近代以降の文章)	200点	500点
		外国語 英語(リスニングを含む)	200点		
		地理歴史 世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点		
		公民 現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済			
		数学 数学Ⅰ/数学Ⅰ・数学A/数学Ⅱ/数学Ⅱ・数学B/簿記・会計/情報関係基礎			
		理科※ 【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学			
児童学科	2名	国語 国語(近代以降の文章)	200点	500点	
	外国語 英語(リスニングを含む)	200点			
	地理歴史 世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点			
	公民 現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済				
	数学 数学Ⅰ/数学Ⅰ・数学A/数学Ⅱ/数学Ⅱ・数学B/簿記・会計/情報関係基礎				
	理科※ 【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/ 物理/化学/生物/地学				

※理科の得点について：理科における基礎を付した科目【物理基礎、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」】は2科目で1科目として扱います。

学部・学科・専攻		募集人員	試験教科	本学指定科目	配点	総点
家 政 学 部	食物栄養学科	2名	国語	国語(近代以降の文章)	200点	600点
			外国語	英語(リスニングを含む)	200点	
			理科 ※	【化学基礎/生物基礎】の2科目/化学/生物	高得点 1科目 200点	
	生活造形学科	2名	国語	国語(近代以降の文章)	200点	500点
			外国語	英語(リスニングを含む)	200点	
			地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点	
公民			現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済			
数学			数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎			
理科 ※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/物理/化学/生物/地学					
生活福祉学科	2名	国語	国語(近代以降の文章)	200点	500点	
		外国語	英語(リスニングを含む)	200点		
		地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点		
		公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済			
		数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎			
		理科 ※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/物理/化学/生物/地学			
現代社会学部	現代社会学科	5名	外国語	英語(リスニングを含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目	100点	300点
			国語	国語(近代以降の文章)	高得点の 2教科 2科目 1科目 100点	
			地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B		
			公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済		
			数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎		
			理科 ※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/物理/化学/生物/地学		
法 学 部	法学科	2名	国語	国語(近代以降の文章)	100点	300点
			外国語	英語(リスニングを含む)、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語より1科目	100点	
			地理歴史	世界史A/世界史B/日本史A/日本史B/地理A/地理B	高得点 1科目 100点	
			公民	現代社会/倫理/政治・経済/倫理、政治・経済		
			数学	数学I/数学I・数学A/数学II/数学II・数学B/簿記・会計/情報関係基礎		
			理科 ※	【物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎】より2科目/物理/化学/生物/地学		

※理科の得点について：理科における基礎を付した科目【「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」】は2科目で1科目として扱います。

【大学入試センター試験 成績利用方法】

大学入試センター試験の得点は次のとおり利用します。

国語	文学部国文学科及び史学科は全得点〔古文・漢文を含む〕を利用します。その他の学科・専攻は〔近代以降の文章〕のみの得点を利用します。配点が200点満点の学科は、〔近代以降の文章〕を200点満点に換算します。
外国語	リスニングを含む250点満点を200点満点に換算し、端数は切り上げます。さらに文学部英文学科は400点満点、現代社会学部現代社会学科及び法学部法学科は100点満点に換算し、端数は切り上げます。
	英語リスニング免除者は英語筆記試験の得点を英語得点とみなし、判定に使用します。
その他	文学部史学科、現代社会学部現代社会学科及び法学部法学科はドイツ語、フランス語、中国語、韓国語でも可。(現代社会学部現代社会学科及び法学部法学科は100点満点に換算し、端数は切り上げます。)
地理歴史公民	いずれの科目も100点満点ですが、文学部史学科は200点満点に換算します。
理科	「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」は2科目で1科目として扱います。家政学部食物栄養学科は「化学基礎」及び「生物基礎」の2科目、または「化学」「生物」を200点満点に換算します。
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・大学入試センター試験において本学の学科・専攻が指定する科目を受験しなかった場合、当該学科・専攻の合否判定は行わず、失格となります。 ・現代社会学部現代社会学科で、「国語」「地理歴史」「公民」「数学」「理科」について2教科・2科目以上受験した場合は、受験したすべての科目より高得点の2教科・2科目を合否判定に使用します。 ・現代社会学部現代社会学科以外の学科・専攻で、判定に必要な教科・科目を複数受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。 ・「地理歴史」、「公民」及び「理科」についてそれぞれ2科目以上受験した場合は、第1解答科目、第2解答科目を問わず高得点科目の得点を利用対象とします。

2. 出願について

出願資格

平成29年度大学入試センター試験を受験した者のうち、本学が指定する教科・科目を受験した者で、次の各号のいずれかに該当する女子

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び平成29年3月卒業見込の者。
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込の者。
3. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込の者。
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - ④ 文部科学大臣の指定した者。
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者及び平成29年3月31日までに合格見込の者。
 - ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したものの。

注) (1) 上記出願資格の第3号⑥に該当すると思われる方は、所定の期日までに必要書類を入学センターに提出し、個別の入学資格審査を受ける必要があります。(P. 71参照)

(2) 視力、色覚、聴力及び肢体などに障害のある志願者で、受験及び入学後の就学について特に配慮を必要とする場合は、事前相談に応じますので、出願期間開始までに入学センターへ必ずご連絡ください。なお、事前相談のため、必要に応じて健康診断書等の提出を求める場合があります。

併願について

募集している全学科・専攻に同時に出願することができます。

出願期間および出願方法

インターネット出願のみ 平成29年2月15日(水)～3月9日(木) (9日消印有効)

入学検定料の振込み及び必要書類の郵送期限は、インターネット入力をした翌日(消印有効)。ただし、出願期間最終日にインターネット入力をした場合は当日(消印有効)です。詳細はP.67を参照してください。なお、窓口受付は行いません。

出願書類

出願確認票

出願情報をインターネット入力したのち、出願確認票を印刷してください。

※**大学入試センター試験成績請求票**（「平成29年度センター試験成績請求票私立大学用」）を出願確認票に、必ずクリップ留めし、郵送してください。成績請求票が郵送されていない場合は受理できません。

〈注意〉出願後の志望学科・専攻の変更はできません。

調査書 ……〈提出部数1通(複数出願の場合でも1通)〉

① 高等学校卒業(見込)者

文部科学省所定の様式を使用し、出身校で出願前3ヶ月以内に作成され、厳封されたもの。

※在学期間中に留学経験がある場合も出身高等学校の調査書のみ提出してください。

② 外国の高等学校卒業(見込)者

外国の高等学校の卒業(見込)証明書、成績証明書の原本

③ 高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者または大学入学資格検定合格者

合格証明書(合格見込者は合格見込成績証明書)

※**複数の学科・専攻に出願する場合や、一般入試後期の出願確認票を同封する場合であっても、調査書の提出は1通のみで結構です。**

写真

上半身、脱帽、正面向きのもの。サイズは縦4cm×横3cmで3ヶ月以内に撮影されたもの。

カラー・白黒は問いません。写真の裏面には氏名・生年月日を記入してください。

写真につきましては、出願確認票にクリップ留めし、郵送してください。

※**一般入試後期と大学入試センター試験利用入試後期を同時に申し込む方は写真が2枚必要です。**

一般入試後期出願者への注意事項

【一般入試後期と同時に出願する場合】

一般入試後期出願期間内に、同じ封筒に「一般入試後期出願確認票」と「大学入試センター試験利用入試(後期)出願確認票」を同封のうえ出願してください。この場合、「調査書」はあわせて1通で結構です。

【一般入試後期と別に出願する場合】

それぞれの封筒に「出願確認票」と「調査書」を各1通ずつ封入のうえ、各入試の出願期間内に出願してください。調査書は合計2通必要になります。(この場合でも入学検定料併願割引制度が適用されます。)

〈注意〉提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却いたしません。

入学検定料及び納入方法

入学検定料

15,000円

検定料併願割引制度

一般入試後期出願者が大学入試センター試験利用入試（後期）に出願する場合

大学入試センター試験利用入試（後期）の入学検定料はすべて10,000円になります。

■計算方法：10,000円×センター試験利用入試（後期）出願数合計

（例）

センター利用入試(後期)出願数合計	1 出願	2 出願	3 出願	4 出願	5 出願
入学検定料合計	10,000円	20,000円	30,000円	40,000円	50,000円

※出願数が増えても、検定料算出方法は全て同じです。

一般入試後期に出願していない方が、大学入試センター試験利用入試(後期)で複数の学科・専攻に出願する場合

1 出願目は15,000円、2 出願目からは1 出願あたり10,000円になります。

■計算方法：15,000円+10,000円×（センター試験利用入試（後期）出願数合計－1）

（例）

センター利用入試(後期)出願数合計	1 出願	2 出願	3 出願	4 出願	5 出願
入学検定料合計	15,000円	25,000円	35,000円	45,000円	55,000円

※出願数が増えても、検定料算出方法は全て同じです。

受験票の交付

(1) 大学入試センター試験利用入試の受験票はデジタル受験票となります。

デジタル受験票につきましては、出願締め切り後、インターネット出願サイトに一斉にアップします。サイトへのアップについては3月12日を予定しております。（出願期間の早い段階で出願していてもデジタル受験票のサイトへのアップは出願締め切り後になりますので、ご注意ください。）

(2) デジタル受験票は提出された出願確認票にもとづき交付します。デジタル受験票を受領後、受験内容（受験学科・専攻、氏名）を必ず確認してください。出願確認票に記入した内容と異なる場合は、ただちに入学センター（TEL:075-531-7054）までお問い合わせください。ただし、氏名、住所の文字の取扱いについては、電算処理上、常用漢字（JIS第1・第2水準まで）を使用しています。それ以外の特殊な文字については、常用漢字（またはカタカナ）に置き換える場合があります。

※入学手続書類提出時に、正しい文字で再登録させていただきます。

デジタル受験票に記載された受験番号により合格発表を行いますので、必ず確認するとともに、印刷して、大切に保管してください。

(3) 本学ホームページから、合否結果を確認することができます。

3. 合格発表について

合格発表日 平成29年3月19日(日)

合格者には、本人宛に合格通知書と入学手続書類を郵送します。3月19日(日)の午後に発送しますので、本人に通知書が届くのは翌日以降になります。

なお、不合格者に対する郵送での通知は行いません。

合否結果照会方法

<ホームページ>

3月19日(日)午後1時から合否結果の照会が可能です。本学ホームページより確認することができます。スマートフォンからもアクセスすることも可能です。

<学内掲示>

3月19日(日)午前10時に本学校舎掲示板に合格者受験番号一覧を掲示します。

注意事項

- ①大学入試センター試験の受験科目不足等により失格となった場合、合否結果の照会はできません。
- ②大学入試センター試験の得点状況は、大学入試センターに直接お問い合わせください。
- ③電報や電子郵便による合否通知は取り扱っておりません。

4. 入学手続について

入学手続方法及び入学手続期間

入学手続は全納方式のみです。納付金額(A)についてはP.69を参照してください。

入学手続期間 平成29年3月21日(火)より3月23日(木)まで(3月23日消印有効)

入学手続時納付金全額(A)を一括納入し、入学手続書類を提出してください。

※「大学入試センター試験受験票」(大学入試センターが発行し、写真の貼ってある原本)は、入学手続の際必要ですので、大切に保管しておいてください。

<注意>

次のいずれかに該当する場合は合格を取り消します。

- ①虚偽・不正の記載または出願資格を満たさない事実が判明した場合。
- ②大学入学資格取得見込者が、平成29年3月31日までに大学入学資格を取得できなかった場合。

Ⅵ. 社会人特別選抜要項

試験日程・選考方法・時間割

募集人員及び選考方法等

【文学部】

学 科	募集人員	選考方法	配 点	適性検査内容
国 文 学 科	若干名	自己推薦書及び面接 適性検査	100点 100点	基礎学力検査（国語①②）
英 文 学 科	若干名	自己推薦書及び面接 適性検査	100点 100点	基礎学力検査（英語①②）
史 学 科	若干名	自己推薦書及び面接 適性検査	100点 100点	歴史に関する小論文

【発達教育学部】

学科・専攻	募集人員	選考方法	配 点	適性検査内容
教 育 学 科 教 育 学 専 攻	若干名	自己推薦書及び面接 適性検査	100点 100点	教育に関する小論文または基礎学力検査（国語①英語①）のいずれかを選択
教 育 学 科 心 理 学 専 攻	若干名	自己推薦書及び面接 適性検査	100点 100点	基礎学力検査（国語①英語①）
教 育 学 科 音 楽 教 育 学 専 攻	若干名	自己推薦書及び面接 適性検査	100点 150点	音楽実技検査（実技方式等はP.54参照）
児 童 学 科	若干名	自己推薦書及び面接 適性検査	100点 100点	基礎学力検査（国語①英語①）

【家政学部】

学 科	募集人員	選考方法	配 点	適性検査内容
食 物 栄 養 学 科	若干名	自己推薦書及び面接 適性検査	100点 100点	「生物」または「化学」もしくは「食物・栄養に関するテスト」のいずれかを選択
生 活 造 形 学 科	若干名	自己推薦書及び面接 適性検査	100点 100点	基礎学力検査（国語①英語①）
生 活 福 祉 学 科	若干名	自己推薦書及び面接 適性検査	100点 100点	基礎学力検査（国語①英語①）

【現代社会学部】

学 科	募集人員	選考方法	配 点	適性検査内容
現 代 社 会 学 科	若干名	自己推薦書及び面接 適性検査	100点 100点	基礎学力検査（英語①②）または（国語①英語①）のいずれかを選択

【法学部】

学 科	募集人員	選考方法	配 点	適性検査内容
法 学 科	若干名	自己推薦書及び面接 適性検査	100点 100点	基礎学力検査（国語①英語①）

適性検査について

適性検査は公募制推薦入試B方式（文学部史学科、発達教育学部教育学科音楽教育学専攻についてはC方式。発達教育学部教育学科教育学専攻、家政学部食物栄養学科についてはB方式またはC方式）と共通の問題を使用しますので、公募制推薦入学試験要項（P.8～）もご参照ください。

【基礎学力検査】

国語	国語①	現代文	基礎学力検査は共通問題で、「国語」と「英語」を合冊にした問題冊子です。左記4題から2題を選択して解答してください。ただし、学科により選択しなければならない問題が指定されています。（P.8～P.9参照）英語①は標準的なレベルで総合的な英語力をはかる問題とし、英語②は特に英語力を必要とする学科が選択問題として指定する問題であり、英語①と比較して難易度はやや高めになります。
	国語②	古典（漢文は単独では出題しない）	
英語	英語①	総合（長文読解及び文法・英作文等）	
	英語②	発展（長文読解及び文法・英作文等）	

●基礎学力検査受験にあたっての注意事項

1. 90分間で2種類の問題を解答していただきます。（途中休憩はありません）

2. 解答用紙はマークシートを使用します。黒鉛筆（HB）とプラスチック製の消しゴムを持参してください。
3. 現代社会学部現代社会学科受験者は、試験当日に「国語①」または「英語②」を選択し、「英語①」とあわせて解答してください。

【学科個別の適性検査】

学科・専攻	適性検査の内容
文学部 史学科	歴史に関する文章を読み、小論文を書く形式です。それにより、基礎学力、思考力、表現力をみます。
発達教育学部 教育学科 教育学専攻	教育に関する文章を読み、小論文を書く形式です。それにより、基礎学力、読解力、思考力、表現力、教育への関心をみます。
発達教育学部 教育学科 音楽教育学専攻	音楽実技試験。詳細はP.54を参照してください。
家政学部 食物栄養学科	「生物」……生物基礎および生物（高等学校学習指導要領に示された内容のうち、生物基礎は全範囲、生物は「(4) 生態と環境」、「(5) 生物の進化と系統」を除いた範囲からの出題） 「化学」……化学基礎および化学（高等学校学習指導要領に示された内容のうち、化学基礎は全範囲、化学は「(5) 高分子化合物の性質と利用」を除いた範囲からの出題） 「食物・栄養に関するテスト」……食物・栄養に関する基礎的な内容で、「フードデザイン」の教科書等から出題します。 上記のいずれかひとつを選択して解答してください。解答用紙は、「生物」「化学」はマークシートを使用します。HBの鉛筆を持参してください。「食物・栄養に関するテスト」の解答用紙は記述式です。（マークシートではありません。）

試験日程及び試験時間

- ① 文学部（国文学科、英文学科）、発達教育学部（教育学科心理学専攻、児童学科）、家政学部（生活造形学科、生活福祉学科）、現代社会学部、法学部

平成28年11月20日（日）

集合時間	適性検査時間	面接
13:30	14:00～15:30（途中休憩はありません）	適性検査終了後

- ② 文学部（史学科）、発達教育学部（教育学科教育学専攻、教育学科音楽教育学専攻）、家政学部（食物栄養学科）
（ア）適性検査について 文学部史学科「歴史に関する小論文」、発達教育学部教育学科教育学専攻「教育に関する小論文」、家政学部食物栄養学科「食物・栄養に関するテスト」を選択して受験する場合

平成28年11月19日（土）

集合時間	適性検査時間	面接
12:30	13:00～14:30（途中休憩はありません）	適性検査終了後

- （イ）発達教育学部教育学科音楽教育学専攻

平成28年11月19日（土）

集合時間	適性検査時間	面接
15:30	16:00～（音楽実技）	適性検査終了後

- （ウ）適性検査について 発達教育学部教育学科教育学専攻基礎学力検査（国語①英語①）、家政学部食物栄養学科「生物」または「化学」のいずれかを選択して受験する場合

平成28年11月20日（日）

集合時間	適性検査時間	面接
13:30	14:00～15:30（途中休憩はありません）	適性検査終了後

・試験室への到着が試験開始後20分を経過している場合は受験できません。

試験会場

京都（本学）試験会場

京都女子大学（京都市東山区今熊野北日吉町） P.57参照

出願資格

平成29年4月1日現在満23歳以上で、志望学科または専攻に対する明確な志向を有し、次の各号のいずれかに該当する女子

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び平成29年3月卒業見込の者。
- (2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者及び平成29年3月修了見込の者。
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成29年3月31日までにこれに該当する見込の者。
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したものの。
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
 - ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
 - ④ 文部科学大臣の指定した者。
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者及び平成29年3月31日までに合格見込の者。
 - ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

注) (1) 出願資格第3号⑥に該当すると思われる方は、所定の期日までに必要書類を入学センターに提出し、個別の入学資格審査を受ける必要があります。(P.71参照)

(2) 視力、色覚、聴力及び肢体などに障害のある志願者で、受験及び入学後の就学について特に配慮を必要とする場合は、事前相談に応じますので、出願期間開始までに入学センターへ必ずご連絡ください。なお、事前相談のため、必要に応じて健康診断書の提出を求める場合があります。

出願期間及び出願方法

郵送出願 平成28年10月24日(月)～11月10日(木) (11月10日消印有効)

出願書類は、本学所定の出願用封筒を使用し、「簡易書留速達郵便」で郵送してください。

(出願先) 〒605-8691 京都市東山郵便局 私書箱第26号
京都女子大学 入学センター

※出願方法は郵送出願のみです。(インターネット出願や窓口受付はありません。)

受験票につきましては、出願締め切り後、一斉に発送します。発送日は11月14日を予定しております。(出願期間の早い段階で出願していても受験票発送は出願締め切り後になりますので、ご注意ください。)

出願書類

- ・社会人特別選抜の「志願票」および「自己推薦書」は封入されておりません。直接入学センターへお申し込みください。〔TEL：075-531-7054〕

〈注意〉出願後の志望学科・専攻の変更はできません。

志願票

志願票（A票）・領収書（B票）・振込依頼書（C票）の3票からなっています。必要事項を記入の上、金融機関またはコンビニエンスストアで入学検定料納入後、志願票（A票）のみを郵送してください。

調査書

- ① 高等学校卒業（見込）者
文部科学省所定の様式を使用し、出身校で出願前3ヶ月以内に作成され、厳封されたもの。
※在学期間中に留学経験がある場合も出身高等学校の調査書のみ提出してください。
※調査書が発行されない場合は、卒業証明書を提出してください。
- ② 外国の高等学校卒業（見込）者
外国の高等学校の卒業（見込）証明書、成績証明書の原本
- ③ 高等学校卒業程度認定試験合格（見込）者または大学入学資格検定合格者
合格証明書（合格見込者は高等学校の成績証明書）、合格（見込）成績証明書
※免除科目がある場合は、高等学校の調査書または成績証明書を添付してください。
※平成28年度第2回高等学校卒業程度認定試験受験予定者は、同認定試験受験票のコピーを添付してください。

自己推薦書

本学所定の用紙を使用し、本人自筆で記入してください。鉛筆書きは不可です。
自己推薦書には1200字詰の「自己PR」と「活動実績・取得資格等」「履歴書」があり、これらを総合的に評価します。「自己PR欄」は記入内容を指定していません。1200字程度にまとめて自由にお書きください。「活動実績・取得資格等記入欄」の内容についても制限は設けておりません。記載した内容を証明できるもの（証明書、表彰状等）がある場合はその写しを裏面に添付してください。（添付書類は返却しません。）

音楽実技に関する提出用紙

発達教育学部教育学科音楽教育学専攻の志願者のみ提出してください。同封されている様式は本学のホームページまたはインターネット出願「はじめに」のページからダウンロードすることもできます。（詳細は P.54 参照）

〈注意〉提出された出願書類は理由の如何にかかわらず返却いたしません。

入学検定料および納入方法

入学検定料 33,000円

検定料振込の注意事項

銀行振込

- (1) 志願票（A票）、領収書（B票）、振込依頼書（C票）は、切り離さずに必要事項を記入のうえ、入学検定料を添えて、最寄りの銀行または信用金庫等の金融機関（ゆうちょ銀行を除く）から電信扱いで振り込んでください。ATMでの振り込みはできません。
- (2) 銀行領収印が志願票（A票）・領収書（B票）にそれぞれ押印されていることを必ず確認してください。領収書は切り離して、各自大切に保管してください。
- (3) 銀行窓口で、銀行備え付けの「振込依頼書」に書き換えを依頼された場合は、必ず「電信振込」の用紙に記入してください。その際、整理番号6桁を必ず打電するように銀行へ依頼してください。

〈注意〉納入された入学検定料は理由の如何にかかわらず返金いたしません。

受験票の交付

- (1) 受験票は提出された志願票にもとづき交付します。受験票を受領後、受験内容（受験学科・専攻、氏名）を必ず確認してください。志願票に記入した内容と異なる場合は、ただちに入学センター（TEL:075-531-7054）までお問い合わせください。ただし、氏名、住所の文字の取扱いについては、電算処理上、常用漢字（JIS第1・第2水準まで）を使用しています。それ以外の特殊な文字については、常用漢字（またはカタカナ）に置き換える場合があります。
※入学手続書類提出時に、正しい文字で再登録させていただきます。
- (2) 受験票につきましては、出願締め切り後、一斉に発送します。発送日は11月14日を予定しております。（出願期間の早い段階で出願していても受験票発送は出願締め切り後になりますので、ご注意ください。）
- (3) 受験票を紛失したり、未着の場合は再発行します。試験当日、試験場係員に申し出てください。
- (4) 本学ホームページ（QRコード読み取り）から、試験当日の入試実施状況（交通障害などによる措置等）や合否結果を確認することができます。

合格発表について

公募制推薦入試と同じですのでP.15を参照してください。

入学手続方法及び入学手続期間

公募制推薦入試と同じですのでP.15を参照してください。

〈注意〉

次のいずれかに該当する場合は合格を取り消します。

- (ア)虚偽・不正の記載または出願資格に該当しない事実が判明した場合。
- (イ)大学入学資格取得見込者が、平成29年3月31日までに大学入学資格を取得できなかった場合。

Ⅶ. 音楽実技について

音楽実技（発達教育学部教育学科音楽教育学専攻志願者対象）

発達教育学部教育学科音楽教育学専攻を受験する場合に実施される音楽実技は下記の通りです。出願時にⅠ～Ⅴの中からいずれかの実技方式を選択し、同封の「音楽実技に関する提出用紙」に記入のうえ出願してください。全入試制度共通内容です。出願後の方式変更はできません。

同封されている「音楽実技に関する提出用紙」は1部です。複数の試験日で受験される場合は、あらかじめコピーしてご使用ください。

「音楽実技に関する提出用紙」様式はホームページまたは「インターネット出願」ガイダンスページからダウンロードすることもできます。

実技方式	実技種類	内 容	配点(※3)
Ⅰ	①ピ ア ノ	3分以上の自由曲1曲	75点
	②声 楽 (※1)	2分以上の自由曲1曲 (B4サイズ見開きの伴奏用楽譜を提出すること)	75点
	③任意の楽器 (※2)	2分以上の自由曲1曲 (B4サイズ見開きの楽譜を提出すること)	75点
	上記の①②③の内から2つの実技を選択してください。		
Ⅱ	①ピ ア ノ	J.S.バッハ、ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルト、ショパン、シューマン、リスト、ブラームス、フォーレ、ドビュッシー、バルトークの作品より5分以上の任意の1曲。5分に満たない曲は複数でも可。	125点
	②新 曲 視 唱	12小節程度の旋律	25点
Ⅲ-A	①声 楽(2曲)	・共通課題曲1曲 (下記の<共通課題曲一覧>より1曲) ・3分以上の自由曲1曲 (課題曲を除く。B4サイズ見開きの伴奏用楽譜を提出すること)	125点
	②ピ ア ノ	自由曲1曲 (曲の長さも自由)	25点
Ⅲ-B	①声 楽(2曲)	・共通課題曲1曲 (下記の<共通課題曲一覧>より1曲) ・ミュージカル課題曲1曲 (下記の<ミュージカル課題曲一覧>より1曲)	125点
	②ピ ア ノ	自由曲1曲 (曲の長さも自由)	25点
Ⅳ	①小 論 文	80分	100点
	②音楽基礎実技	①ピアノ ②声楽(※1)(B4サイズ見開きの伴奏用楽譜を提出すること) ③任意の楽器(※2)(必ずB4サイズの楽譜を提出すること)の中から1つの実技を選択。すべて自由曲(曲の長さも自由)。	50点
Ⅴ	①作 曲	120分	125点
	②音楽基礎実技	①ピアノ ②声楽(※1)(B4サイズ見開きの伴奏用楽譜を提出すること) ③任意の楽器(※2)(必ずB4サイズの楽譜を提出すること)の中から1つの実技を選択。すべて自由曲(曲の長さも自由)。	25点

(※1) 声楽では、Ⅲ方式Bミュージカル課題曲からの選曲も可。

(※2) 任意の楽器について

フルート・クラリネット・ヴァイオリン・箏・ギターなど、持参できる楽器で演奏していただきます(伴奏はつけません)。任意の楽器には、ギター弾き語り、ピアノ弾き語りも含まれます(ただし、自作作品は不可)。

電子オルガン(ヤマハのエレクトーンSTAGEA ELS-02)、コントラバス、箏、チューバ、ティンパニは貸し出しが可能です。貸し出しを希望する場合は、事前に入学センター(TEL:075-531-7054)まで必ずご連絡ください。

(※3) 一般入試前期B方式及び一般入試後期は、音楽実技150点満点の得点を300点に換算して判定を行います。

<共通課題曲一覧>

Caro mio ben	(T.Giordani)	(変ホ長調・ヘ長調)
Lasciar d'amarti	(F.Gasparini)	(ヘ短調・ト短調)
Sento nel core	(A.Scarlatti)	(ヘ短調・ト短調)
Amarilli	(G.Caccini)	(ト短調・イ短調)
Se tu m'ami	(G.B.Pergolesi)	(ヘ短調・ト短調)
Vergin tutto amor	(F.Durante)	(ハ短調・ニ短調)
An die Musik	(F.Schubert)	(ハ長調・ニ長調)
Frühlingsglaube	(F.Schubert)	(変イ長調・ト長調)
浜辺の歌<2番まで>	(成田 為三)	(変イ長調)
北秋の	(信時 潔)	(ニ長調)
かやの木山の	(山田 耕筈)	(ニ長調)

<ミュージカル課題曲>

「キャッツ」より	Memory
「オズの魔法使い」より	Over the Rainbow
「サウンドオブミュージック」より	The Sound of Music
「サウンドオブミュージック」より	Sixteen Going on Seventeen
「レ・ミゼラブル」より	I Dreamed a Dream
「レ・ミゼラブル」より	On my Own
「オペラ座の怪人」より	Think of Me
※ミュージカル課題曲を選択した場合、伴奏楽譜を提出してください(B4見開き)	
※歌詞は日本語も可。	

[次ページの注意事項をよく読んでください]

注意事項

＜試験当日＞

1. ピアノ・声楽はいずれも暗譜で演奏してください（任意の楽器は楽譜を見ても可）。
2. ピアノは反復を省略して演奏してください。声楽は反復を含んでもかまいません。
3. 声楽曲は全て原語で歌ってください。（ミュージカル課題曲を除く）
4. 試験前日・当日ともに練習時間は設けていません。ただし、試験当日に短時間ですが、発声、ピアノ・諸楽器の音出しができます。
5. 試験会場では、お弁当等の販売はいたしておりません。必ず、昼食を持参してください。

＜出願時＞ ※必ず「音楽実技に関する提出用紙」を提出して下さい。

1. 同封されている「音楽実技に関する提出用紙」は1部です。複数の試験日で受験される場合は、あらかじめコピーをとってご使用ください。「音楽実技に関する提出用紙」様式は本学ホームページまたはインターネット出願「はじめに」のページからダウンロードすることもできます。
2. 一般入試前期で複数日音楽実技試験を受験する場合、受験日数分の「音楽実技に関する提出用紙」の提出が必要となります。
3. 「音楽実技に関する提出用紙」に曲名を記入する際は、正確に記入してください。
（例）ピアノソナタ 第〇番 第〇楽章
4. 声楽自由曲は必ず伴奏用楽譜（B4横見開き）を出願書類とともに提出してください。ただし、不鮮明な伴奏譜は認めません。
5. 実技方式Ⅲ-A、Ⅲ-Bの共通課題曲のうち、指定の調以外の伴奏を希望する場合は、伴奏用楽譜（B4横見開き）を出願書類とともに送付してください。ただし、不鮮明な伴奏譜は認めません。
6. 実技方式で任意の楽器を選択して電子オルガン（ヤマハのエレクトーンSTAGEA ELS-02）、コントラバス、箏、チューバ、ティンパニの貸し出しを希望する場合は、事前に入学センター（TEL：075-531-7054）までご連絡ください。

＜公募制推薦入試＞

1. 音楽実技試験は、A方式・C方式〔学科個別方式〕共通で11月19日（土）に実施します。両方式に出願している場合も音楽実技は1回のみとし、当該実技試験の得点を両方式にそれぞれ流用します。このため、両方式に出願する場合は、必ず同じ実技方式を選択してください。
2. A方式は11月20日（日）に基礎学力検査、11月19日（土）に音楽実技試験を実施します。基礎学力検査を学外試験会場を受験する予定であっても、音楽実技試験は本学で受験することになりますのでご注意ください。
3. 音楽実技試験受験者は、他学科・専攻のC方式〔学科個別方式〕に出願できません。

＜一般入試前期A方式＞

1. 学力試験日と音楽実技試験日については、一般入試前期要項（P.17）で必ず確認してください。
2. 前期A方式（1/29）と前期A方式（1/30）の両方に出願した場合は、1月28日の音楽実技試験の得点を両日試験に利用します。このため、両日に出願する場合は必ず同じ実技方式を選択してください。
3. 前期A方式（1/29）と前期A方式（1/30）の両方に出願した方が、1月28日の音楽実技試験を欠席された場合は、いずれも欠席扱いとなります。前期A方式（1/30）のみ出願した方が受験する1月30日の音楽実技試験は受験できませんのでご注意ください。
4. A方式2日目（1/30）のみ出願する方の音楽実技試験については、学力試験終了後、引き続き実施します。当日中に終了しますが、受験者数等の状況により、終了が遅くなる場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
5. 学力試験、音楽実技試験とも京都試験会場ですべて受験してください。（学外試験会場は選択できません。）

＜一般入試前期B方式・C方式＞

1. 学力試験日と音楽実技試験日が異なりますので、一般入試前期要項（P.20）で必ず確認してください。
2. 学力試験、音楽実技試験とも京都試験会場ですべて受験してください。（学外試験会場は選択できません。）
3. 一般入試前期C方式の判定には、一般入試前期B方式の音楽実技試験の得点を使用します。一般入試前期C方式で音楽教育学専攻に出願できるのは、一般入試前期B方式で同専攻に出願した方に限ります。
4. 一般入試前期B方式は、音楽実技150点満点の得点を300点満点に換算して判定に使用します。

＜大学入試センター試験利用入試（前期）＞

1. 試験当日は必ず「**本学のデジタル受験票**」（デジタル受験票を、各自印刷して持参してください）と「**大学入試センター試験受験票**」の2通を持参してください。

＜一般入試後期＞

1. 音楽実技試験は学力試験終了後、引き続き実施します。当日中に終了しますが、受験者数等の状況により、終了が遅くなる場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
2. 一般入試後期は、音楽実技150点満点の得点を300点満点に換算して判定に使用します。

＜社会人特別選抜＞

1. 音楽実技試験は平成28年11月19日に実施します。

VIII. 各入試制度を通しての共通事項

1. 試験場での注意事項

- (1) 試験当日は受験票を必ず携帯し、試験中は受験票を机に置いてください。
- (2) 試験室への入室は説明開始の30分前を予定しています。準備が整うまでは入室できません。
- (3) 入構の際は係員に受験票を提示し、集合時間までに自分の受験番号シールが貼られた席に着いてください。
- (4) 試験室への到着が試験開始後20分を経過した場合は受験できません。
- (5) 保護者は試験場には入れません。(本学試験会場のみ、保護者控室を設けています。)
- (6) 服装は自由です。ただし、英単語や漢字等が書かれた服装は避けてください。上履きは不要です。
- (7) 試験場内では、試験監督者の指示に従ってください。
- (8) 試験時間中、机の上に置けるものは、受験票、鉛筆、消しゴム、鉛筆削り(電動式は除く)、時計です。
- (9) 携帯電話・携帯情報端末機能を持つ時計等は、時計代わりに使用することも禁止します。試験場内では必ず電源を切ってください。
- (10) 電卓、電子辞書、定規、耳栓などの補助道具や、和歌・格言等が印刷された鉛筆は使用できません。
- (11) 試験時間中は退出できません。試験時間中に退出した場合は試験放棄となります。
- (12) 不正行為者や試験を途中で放棄した者は、失格とします。
- (13) 合否電報を受付ける業者は、本学とは一切関係ありませんので、ご注意ください。
- (14) **受験票は、合格発表日まで各自大切に保管してください。**

交通障害・気象状況・インフルエンザ等感染症の拡大等により、入学試験実施に影響を及ぼす事態が生じた場合は、対応措置を本学ホームページで随時お知らせしていきます。各自、必ずご確認ください。(本学サイトのQRコードはP. 68をご参照ください。)

2. 個人情報の取扱いについて

入学試験にかかる出願、試験結果、入学手続等により保有する受験生の個人情報については、「京都女子学園の保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、適正に取扱うとともに、正確性・機密性の保持に努めます。

(1) 個人情報の利用

- ① 入学試験志願票に記載された個人情報は、受験に関する問い合わせ、受験票の発送の他、入学者名簿の作成作業等にも一部利用します。
- ② 入学試験の成績は、あらかじめ受験生本人の承諾を得られたものに限り、高等学校の進路指導に供する目的で、出身高等学校に送付する場合があります。
- ③ 本学入学後に奨学金の申請や転部・転科の申し出があった場合、その審査・判定資料として本人の入学試験成績を利用する場合があります。
- ④ 上記の個人情報は、教育改善のための調査・研究や入試統計資料としても利用します。ただしこの場合、個人が特定できないように処理します。
- ⑤ 大学入試センター試験の点数を利用する入学試験については、合否判定のために、大学入試センターより当該志願者の平成29年度大学入試センター試験成績の提供を受けます。

(2) 入学試験成績の開示について

- ① 「公募制推薦入試」および「社会人特別選抜」については、総合点のみ開示します。
- ② 「一般入試前期(A方式・B方式)」および「一般入試後期」(食物栄養学科の判定に使用する大学入試センター試験の成績を除く)については、科目別得点および総合点を開示します。
- ③ 「大学入試センター試験利用入試(前期)(後期)」および「一般入試前期C方式」については、科目別得点および総合点を開示しません。大学入試センター試験の成績については、大学入試センターに直接請求してください。

(3) 個人情報に関する業務委託について

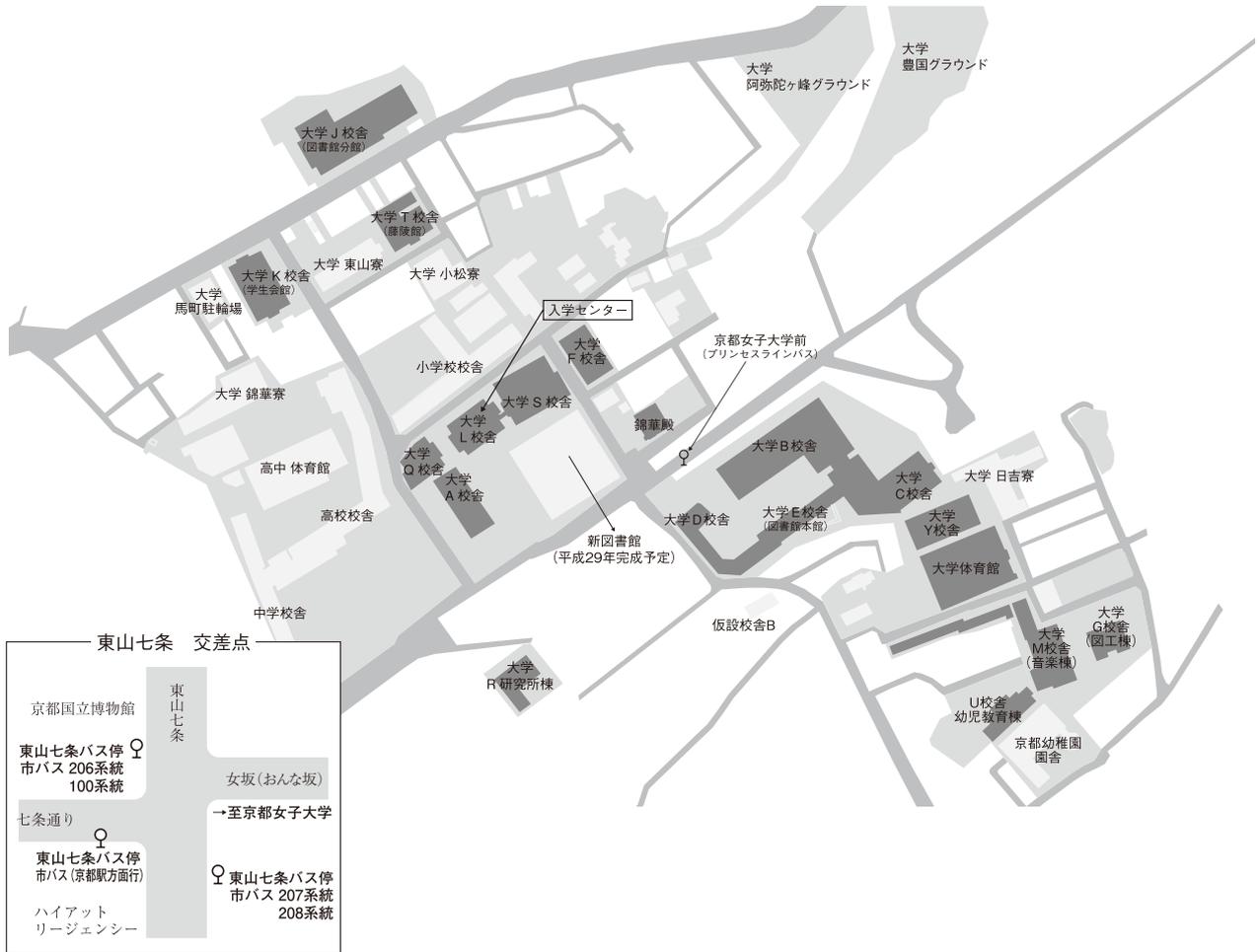
志願票記載事項のコンピュータ登録、受験票および合格通知書の作成、入試統計資料の作成などの業務を、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

3. 試験会場案内図・交通案内

(各試験会場とも下見の時間は設けておりません。)

① 京都試験会場 京都女子大学校舎 (京都市東山区今熊野北日吉町35番地)

※詳細は試験当日の案内図でご確認ください。



大学への主な交通機関

- JR・近鉄「京都」駅から
市バス206・208系統または100系統で約10分、「東山七条」で下車し、東へ徒歩約5分。
- 京都駅八条口から
プリンセスラインバスで約10分、「京都女子大学前」で下車。
- 阪急「河原町」駅から
1番出口から、徒歩約5分で京阪「祇園四条」駅へ、京阪「七条」駅で下車し、東へ徒歩約15分。
6番出口から、市バス207系統で約15分、「東山七条」で下車し、東へ徒歩約5分。
2番出口から、河原町通を南へ約80m、プリンセスラインバスで約15分、「京都女子大学前」で下車。
- 京阪「七条」駅から、東へ徒歩約15分。

《四条河原町バスのりば》



《京都駅バスのりば》



②札幌試験会場 TKPガーデンシティ札幌駅前(札幌市中央区北二条西2丁目19番TKP札幌ビル2～5階)
 [一般入試前期：A方式－平成29年1月29日・30日、B方式－1月31日]

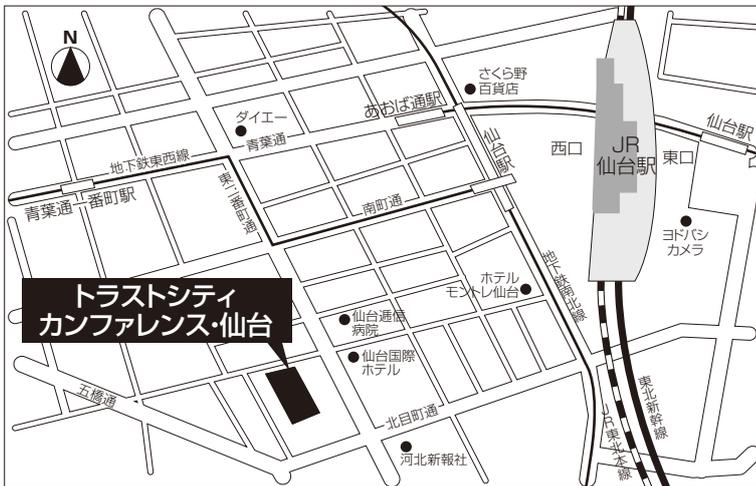


※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

TKPガーデンシティ札幌駅前への主な交通機関

- ❶ 札幌市営地下鉄南北線「さっぽろ」駅(地下歩行空間1番出口)より徒歩1分
- ❷ 札幌市営地下鉄南北線「さっぽろ」駅(9番出口)より徒歩4分
- ❸ JR函館本線「札幌」駅(南口)より徒歩5分

③仙台試験会場 トラストシティカンファレンス・仙台(仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー5階)
 [一般入試前期：A方式－平成29年1月29日・30日、B方式－1月31日]



※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

トラストシティカンファレンス・仙台への主な交通機関

- ❶ JR「仙台」駅(西口)より徒歩約9分
- ❷ JR線「あおば通」駅(2番出口)より徒歩約8分
- ❸ 仙台市地下鉄南北線「仙台」駅(南2番出口)より徒歩6分
- ❹ 仙台市地下鉄東西線「青葉通一番町」駅(南1番出口)より徒歩7分

- ④ **東京試験会場** 渋谷サンスカイルーム(東京都渋谷区渋谷1丁目9番8号 朝日生命宮益坂ビル4階・5階)
 [公募制推薦入試：A方式・B方式－平成28年11月20日、C方式(学科個別方式)－11月19日]
 ※一般入試前期は⑤の試験会場です。ご注意ください。

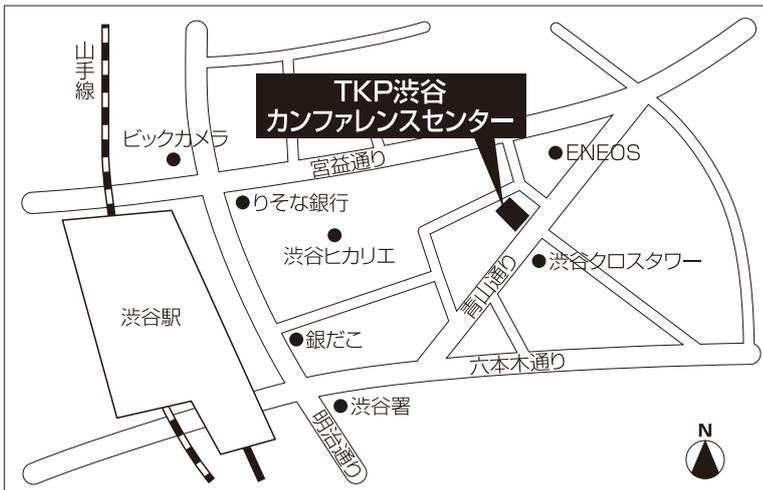


※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

渋谷サンスカイルームへの主な交通機関

- 1 JR「渋谷」駅(宮益坂口)
- 2 東京メトロ銀座線「渋谷」駅(宮益坂下)
- 3 東急東横線・東急田園都市線・東京メトロ半蔵門線・副都心線「渋谷」駅 宮益坂東改札12番出口
- 4 京王井の頭線「渋谷」駅(ハチ公方面へ出て、宮益坂下方面へ向かってください。)

- ⑤ **東京試験会場** TKP渋谷カンファレンスセンター(東京都渋谷区渋谷2-17-3 渋谷東宝ビル)
 [一般入試前期：A方式－平成29年1月29日・30日、B方式－1月31日]
 ※公募制推薦入試は④の試験会場です。ご注意ください。

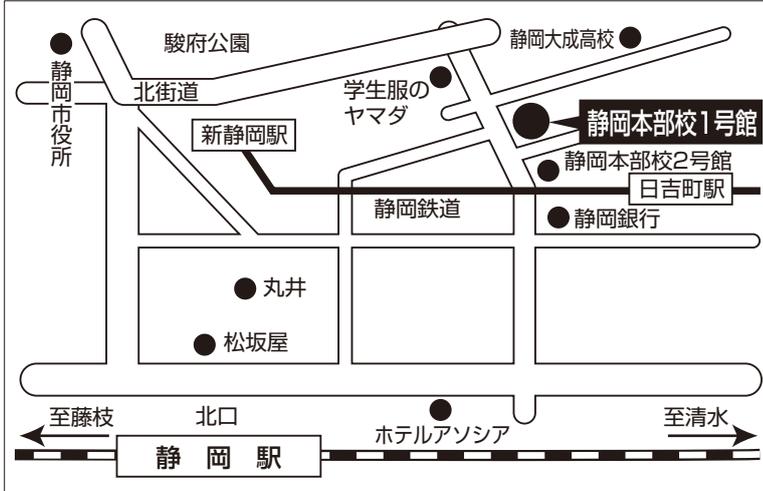


※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

TKP渋谷カンファレンスセンターへの主な交通機関

- 1 JR「渋谷」駅(東口)より徒歩3分
- 2 東京メトロ銀座線、半蔵門線、副都心線「渋谷」駅(15番出口)より徒歩2分
- 3 東急「渋谷」駅(15番出口)より徒歩2分
- 4 京王線「渋谷」駅(中央口)より徒歩6分

- ⑥ **静岡試験会場** 秀英予備校静岡本拠校1号館(静岡市葵区鷹匠2丁目7-1)
 [公募制推薦入試：A方式・B方式－平成28年11月20日、C方式(学科個別方式)－11月19日]
 [一般入試前期：A方式－平成29年1月29日・30日、B方式－1月31日]

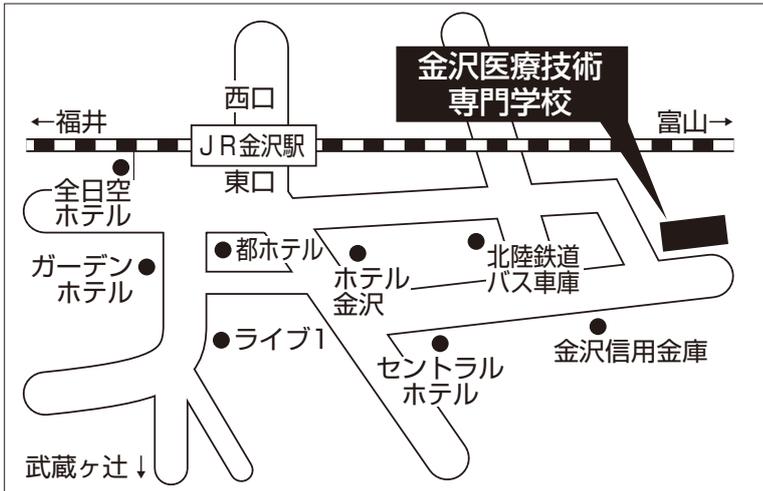


※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

秀英予備校静岡本拠校1号館への主な交通機関

- ❶ JR「静岡」駅北口より、徒歩約8分
- ❷ 静鉄「新静岡」駅より、徒歩約3分
- ❸ 静鉄「日吉町」駅より、徒歩約5分

- ⑦ **金沢試験会場** 金沢医療技術専門学校(金沢市堀川新町7番1号)
 [公募制推薦入試：A方式・B方式－平成28年11月20日、C方式(学科個別方式)－11月19日]
 [一般入試前期：A方式－平成29年1月29日・30日、B方式－1月31日]

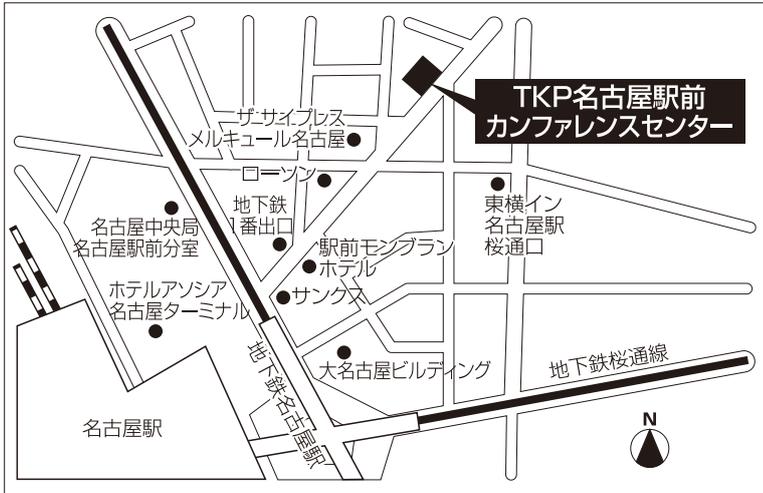


※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

金沢医療技術専門学校への主な交通機関

- ❶ JR「金沢」駅東口より徒歩約3分

- ⑧ **名古屋試験会場** TKP名古屋駅前カンファレンスセンター (名古屋市中村区名駅2-41-5 CK20名駅前ビル5F/6F/8F)
 [公募制推薦入試：A方式・B方式－平成28年11月20日、C方式(学科個別方式)－11月19日]
 ※一般入試前期は⑨の試験会場です。ご注意ください。

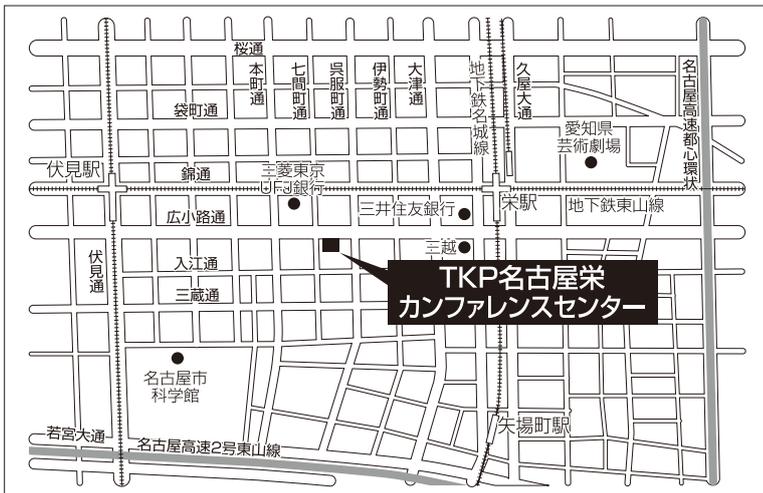


※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

TKP名古屋駅前カンファレンスセンターへの主な交通機関

- ❶ JR「名古屋」駅(桜通口)より徒歩5分
- ❷ 名古屋市営地下鉄桜通線・東山線「名古屋」駅(1番出口)より徒歩3分
- ❸ 名鉄「名鉄名古屋」駅(桜通口)より徒歩5分

- ⑨ **名古屋試験会場** TKP名古屋栄カンファレンスセンター (名古屋市中区栄3-2-3 名古屋日興証券ビル7F)
 [一般入試前期：A方式－平成29年1月29日・30日、B方式－1月31日]
 ※公募制推薦入試は⑧の試験会場です。ご注意ください。



※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

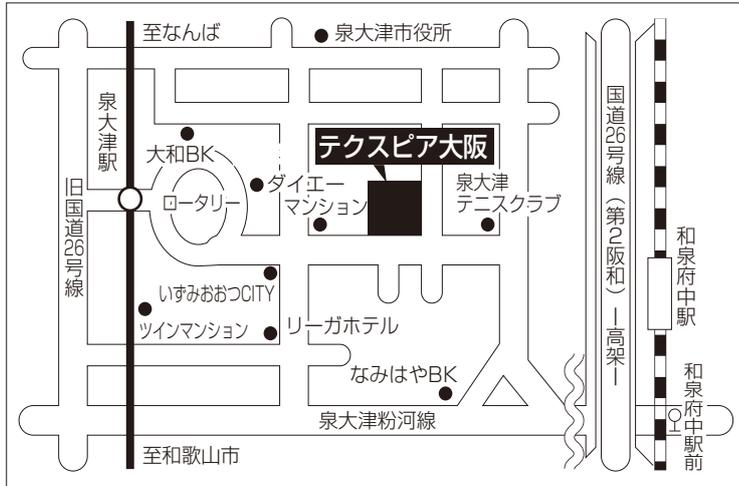
TKP名古屋栄カンファレンスセンターへの主な交通機関

- ❶ 名古屋市営地下鉄東山線「栄」駅より徒歩5分
- ❷ 名古屋市営地下鉄名城線「栄」駅より徒歩5分
- ❸ 名古屋市営地下鉄東山線「伏見」駅より徒歩5分
- ❹ 名古屋市営地下鉄鶴舞線「伏見」駅より徒歩5分
- ❺ 名鉄 「栄町」駅より徒歩6分

⑩大阪(泉大津)試験会場 テクスピア大阪 (大阪府泉大津市旭町22-45)

[公募制推薦入試：A方式・B方式－平成28年11月20日、C方式(学科個別方式)－11月19日]

[一般入試前期：A方式－平成29年1月29日・30日、B方式－1月31日]



※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

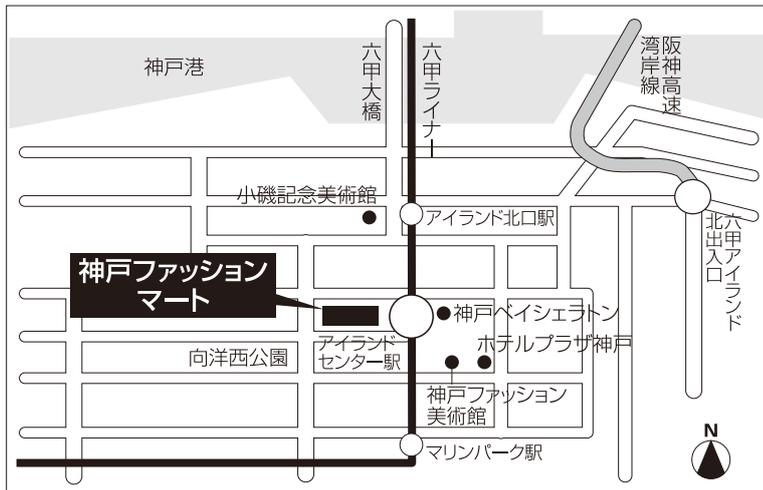
テクスピア大阪への主な交通機関

- ❶ 南海「泉大津」駅より、東へ徒歩約3分
- ❷ JR「和泉府中」駅の停留所「和泉府中駅前」より南海バスに乗車し、「泉大津駅前」下車、東へ徒歩約3分

⑪神戸試験会場 神戸ファッションマート(神戸市東灘区向洋町中6丁目9番地)

[公募制推薦入試：A方式・B方式－平成28年11月20日、C方式(学科個別方式)－11月19日]

※一般入試前期は⑫の試験会場です。ご注意ください。

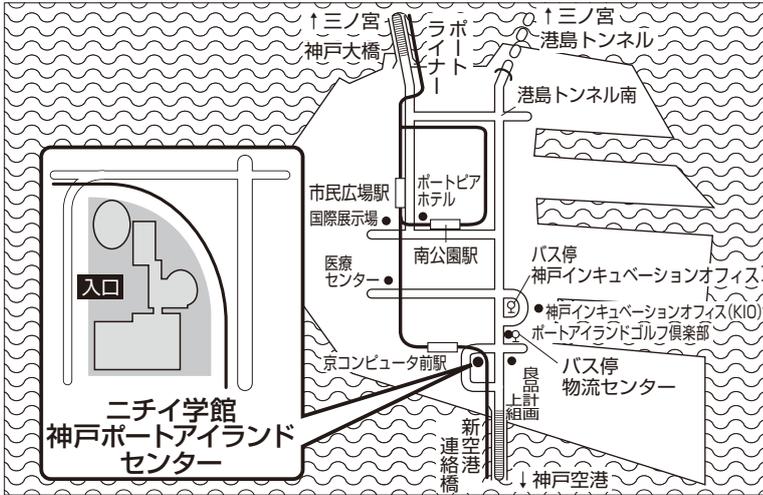


※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

神戸ファッションマートへの主な交通機関

- ❶ JR「住吉」駅より、神戸新交通六甲ライナー線「マリンパーク行」で約8分「アイランドセンター」駅下車。
- ❷ 阪神「魚崎」駅より、神戸新交通六甲ライナー線「マリンパーク行」で約6分「アイランドセンター」駅下車。

- ⑫神戸試験会場 ニチイ学館神戸ポートアイランドセンター(神戸市中央区港島南町7丁目1番地5号)
 [一般入試前期：A方式－平成29年1月29日・30日、B方式－1月31日]
 ※公募制推薦入試は⑪の試験会場です。ご注意ください。

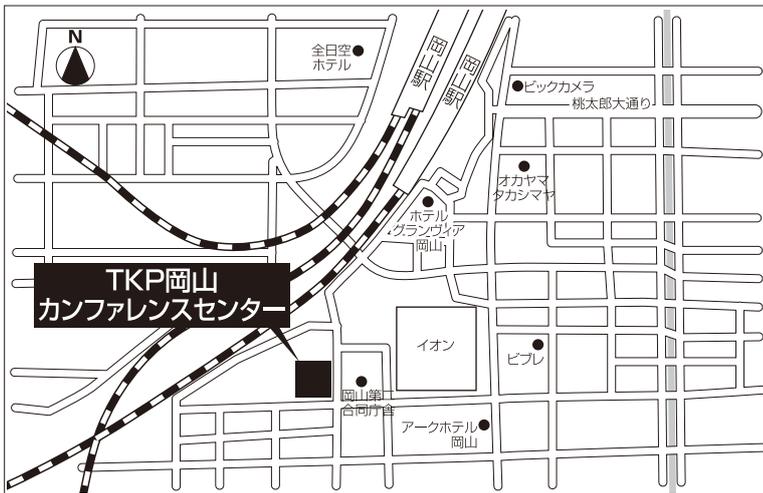


※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

ニチイ学館神戸ポートアイランドセンターへの主な交通機関

- JR・阪急・阪神・地下鉄「三宮(三ノ宮)」駅より、神戸新交通ポートアイランド線「神戸空港行」で約14分
 「京コンピュータ前」駅下車。徒歩約2分

- ⑬岡山試験会場 TKP岡山カンファレンスセンター(岡山市北区下石井1-3-12 アパホテル〈岡山駅東口〉)
 [公募制推薦入試：A方式・B方式－平成28年11月20日、C方式(学科個別方式)－11月19日]
 ※一般入試前期は⑭の試験会場です。ご注意ください。



※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

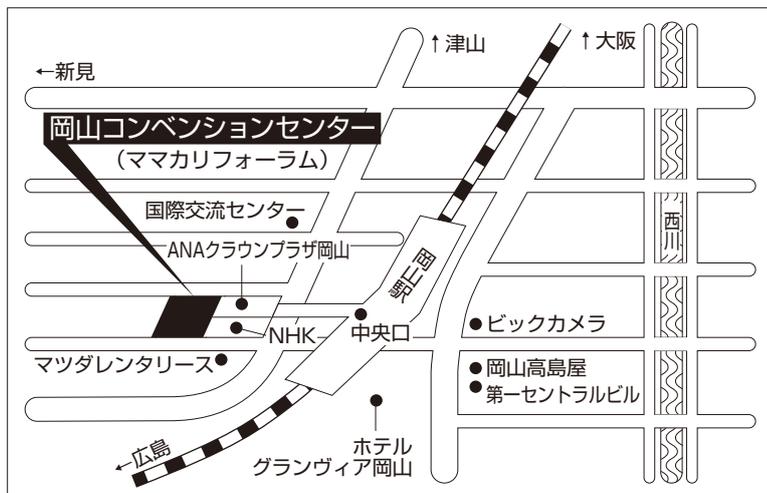
TKP岡山カンファレンスセンターへの主な交通機関

- JR「岡山」駅(東口)より徒歩5分

⑭岡山試験会場 岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム）（岡山市北区駅元町14番1号）

〔一般入試前期：A方式－平成29年1月29日・30日、B方式－1月31日〕

※公募制推薦入試は⑬の試験会場です。ご注意ください。



※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

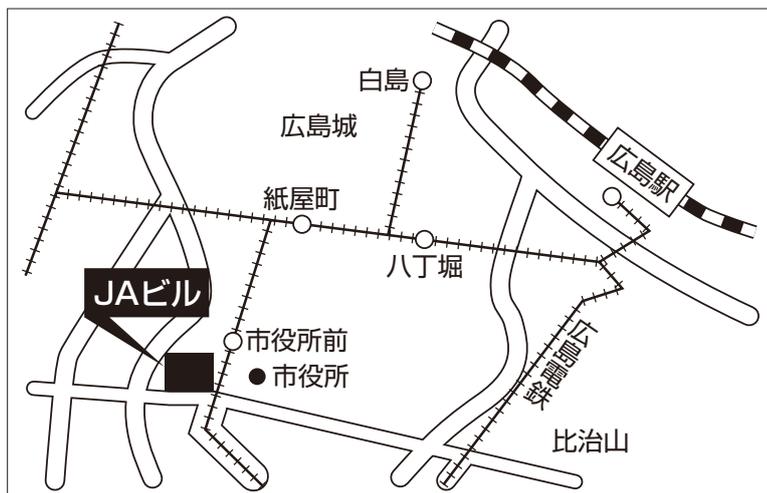
岡山コンベンションセンターへの主な交通機関

- 1 JR「岡山」駅より徒歩約3分

⑮広島試験会場 JAビル（広島市中区大手町4丁目7-3）

〔公募制推薦入試：A方式・B方式－平成28年11月20日、C方式(学科個別方式)－11月19日〕

〔一般入試前期：A方式－平成29年1月29日・30日、B方式－1月31日〕



※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

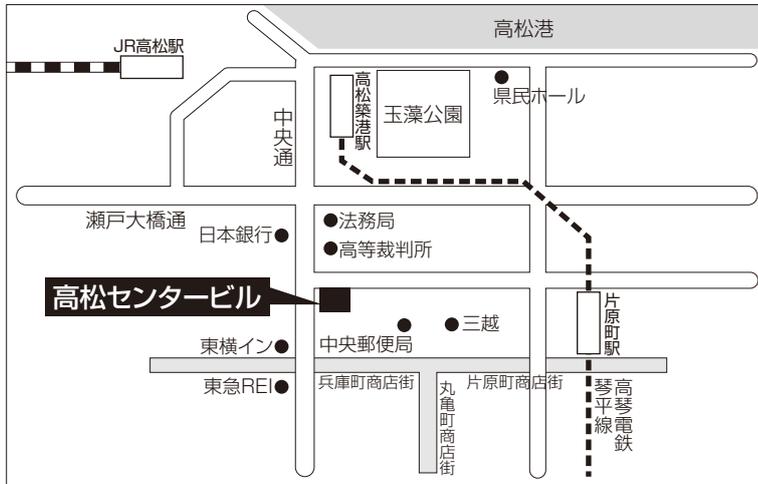
JAビルへの主な交通機関

- 1 JR「広島」駅より広電バス(広島ヘリポート行またはマリーナホップ行)「市役所前」下車、徒歩約2分
- 2 JR「広島」駅より広電電車(広島港行①番・紙屋町経由)「市役所前」下車徒歩約1分

⑯高松試験会場 高松センタービル（高松市寿町2-4-20）

〔公募制推薦入試：A方式・B方式－平成28年11月20日、C方式(学科個別方式)－11月19日〕

〔一般入試前期：A方式－平成29年1月29日・30日、B方式－1月31日〕



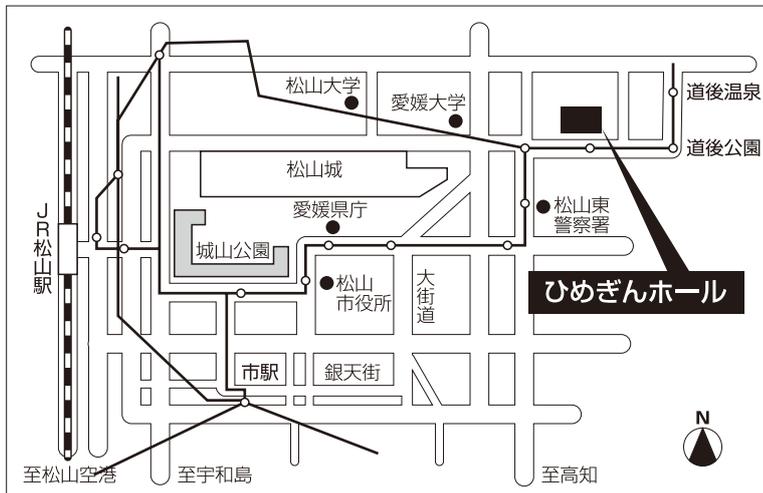
※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

高松センタービルへの主な交通機関

- ❶ JR「高松」駅下車、徒歩約10分
- ❷ ことடன்「高松築港」駅下車、徒歩約6分
- ❸ ことடன்「高松片原町」駅下車、徒歩約7分
- ❹ 路線バス「兵庫町/寿町」バス停下車、徒歩1分

⑰松山試験会場 ひめぎんホール(愛媛県松山市道後町2丁目5番1号)

〔一般入試前期：A方式－平成29年1月29日・30日、B方式－1月31日〕

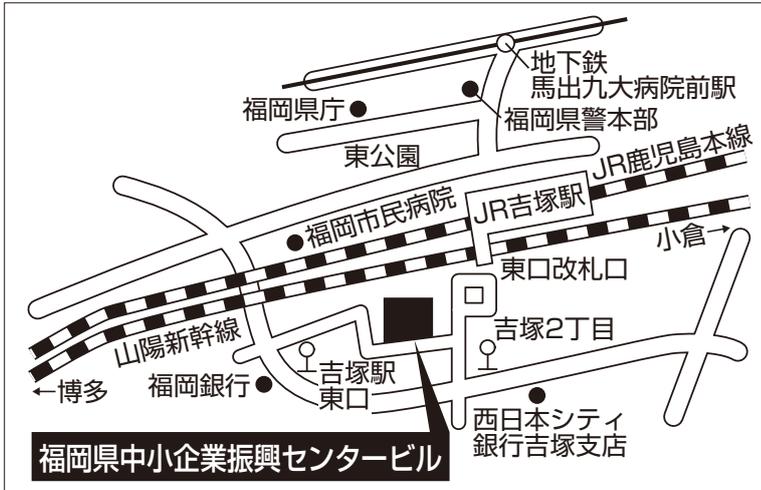


※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

ひめぎんホールへの主な交通機関

- ❶ JR「松山」駅から いよてつ5号線(道後温泉行)で約15分「南町」駅で下車/
伊予鉄バス(道後温泉駅前行)で約20分「南町県民文化会館前」で下車
- ❷ いよてつ「松山市」駅から いよてつ3号線(道後温泉行)で約10分「南町」駅で下車/
伊予鉄バス(道後温泉駅前行)で約15分「南町県民文化会館前」で下車

- ⑱福岡試験会場 福岡県中小企業振興センタービル(福岡市博多区吉塚本町9-15)
〔公募制推薦入試：A方式・B方式－平成28年11月20日、C方式(学科個別方式)－11月19日〕
〔一般入試前期：A方式－平成29年1月29日・30日、B方式－1月31日〕



※詳細は試験当日の掲示の指示に従うこと。

福岡県中小企業振興センタービルへの主な交通機関

- 1 JR「吉塚」駅東口に隣接
- 2 福岡市地下鉄「馬出九大病院前」より徒歩約10分

※学外試験会場(②～⑱)には保護者控室は設けておりません。

※受験票には試験会場の住所等が記載されていないので、試験当日は迷うことがないようにご注意ください。

※試験当日の実施状況、会場に関する情報は、本学ホームページより確認することができます。

4. インターネット出願について

入試制度

- 公募制推薦入試（A方式・B方式・C方式〔学科個別方式〕） 出願期間等はP.12を参照してください。
- 一般入試前期（A方式・B方式・C方式） 出願期間等はP.24を参照してください。
- 大学入試センター試験利用入試（前期） 出願期間等はP.33を参照してください。
- 一般入試後期 出願期間等はP.39を参照してください。
- 大学入試センター試験利用入試（後期） 出願期間等はP.46を参照してください。

※入学検定料の振込及び必要書類の郵送期限は、インターネット入力をした翌日（消印有効）。ただし、出願期間最終日にインターネット入力をした場合は当日（消印有効）です。期限を過ぎると受け付けられませんのでご注意ください。

インターネット出願に必要なもの

1. インターネットに接続されたパソコン
2. メールアドレス
出願・入学検定料振込後、eメールで確認通知を行います。（携帯メールも使用可能ですが、確認通知本文が途中で切れる事があります）
3. パソコン備え付けプリンター
「出願確認票」、「宛名ラベル」を印刷します。
4. Adobe Reader（最新）
5. 調査書等
郵送する必要があります。

インターネット出願の流れ

1. ホームページにアクセス
京都女子大学のホームページ（<http://www.kyoto-wu.ac.jp>）から「インターネット出願」画面へ。
2. 学生募集要項の確認
「学生募集要項」（本学ホームページ上にもPDF形式で掲載しています）で、受験方法を決めてください。
3. 出願情報の入力・送信
画面に従って各項目を入力し、内容を確認してから送信してください。
4. 入学検定料を支払う
お支払い方法選択サイト上で選択したコンビニエンスストア、クレジットカードまたは、銀行ATM（ペイジー）から、指定された方法で支払ってください。
5. 必要書類の印刷
画面の指示に従い、「出願確認票」、「宛名ラベル」を印刷してください。
6. 必要書類の郵送
印刷した「出願確認票」、その他出願に必要な調査書等を同封し、印刷した「宛名ラベル」を封筒に貼って郵送してください。
7. 受験票の受け取り
受験日・試験科目・試験会場等をご確認ください。

入学検定料を振込むことができるコンビニエンスストア

セブン-イレブン、ローソン、ファミリーマート、スリーエフ、ミニストップ、サークルKサンクス、セイコーマート、デイリーヤマザキ

入学検定料を振込むことができるATM（ペイジー）

ゆうちょ銀行ATM、銀行ATM（三菱東京UFJ、みずほ、三井住友、りそな、埼玉りそな等）

※Pay-easy（ペイジー）対応の各金融機関（銀行等）のATMで納入してください。

※現金で支払える上限額は10万円です。支払額が10万円を超える場合は、該当する金融機関のキャッシュカードで支払ってください。

※コンビニエンスストアに設置されているATMはご利用できません。

※インターネット出願に関する具体的な手順・方法は別冊「インターネット出願マニュアル」で必ずご確認ください。

5. 合否結果照会方法

合否結果は、本学のホームページから確認することができます。
照会が可能となるのは、いずれも合格発表日の午後1時からです。合格発表日を含め3日間確認できます。

京都女子大学ホームページのご案内	
試験当日の入試実施に関する情報は本学ホームページでご確認ください。合否結果の照会についても、右のQRコードを読み取ってアクセスしてください。	

注意事項

- (1) 受験しなかった場合や、受験科目間違い、不正行為等により失格となった場合、合否結果の照会はできません。
- (2) 大学入試センター試験の得点は開示しませんので、大学入試センターに直接お問い合わせください。
- (3) 合格最低点は上記の方法では照会することができません。後日、本学のホームページで公表しますので、ご確認ください。
- (4) 本学入学センターに直接電話や電子メールでお問い合わせいただいても、合否結果はお伝えできません。
- (5) 電報や電子郵便による合否通知は取り扱っておりません。

6. 入学手続時納付金

<参考1> 入学手続時納付金

【全納方式】

(A) 入学手続時納付金全額

(単位:円)

学部・学科・専攻		納付金種別	入学金	授業料 (前期分)	実験実習料 (年額)	教育充実費 (年額)	育友会会費 (年額)	合 計
文学部	国 文 学 科		250,000	390,000	/	220,000	入会金 3,000 会費年額 7,000	870,000
	英 文 学 科		250,000	400,000	/	220,000		880,000
	史 学 科		250,000	390,000	/	220,000		870,000
発達教育学部	教育学科	教育学専攻	250,000	420,000	/	220,000		900,000
		心理学専攻	250,000	420,000	/	220,000		900,000
		音楽教育学専攻	250,000	520,000	/	220,000		1,000,000
児 童 学 科			250,000	420,000	/	220,000		900,000
家政学部	食 物 栄 養 学 科		250,000	460,000	33,000	220,000		973,000
	生 活 造 形 学 科		250,000	450,000	25,000	220,000		955,000
	生 活 福 祉 学 科		250,000	420,000	25,000	220,000		925,000
現代社会学部	現代社会学科		250,000	390,000	/	220,000	870,000	
法学部	法 学 科		250,000	390,000	/	220,000	870,000	

【分納方式】

(B) 入学金 (分納方式を選択した場合の第1次入学手続期間内に納入)

(単位:円)

入 学 金	250,000
-------	---------

(C) 入学金以外の入学手続時納付金 (分納方式を選択した場合の第2次入学手続期間内に納入)

(単位:円)

学部・学科・専攻		納付金種別	授業料 (前期分)	実験実習料 (年額)	教育充実費 (年額)	育友会会費 (年額)	合 計
文学部	国 文 学 科		390,000	/	220,000	入会金 3,000 会費年額 7,000	620,000
	英 文 学 科		400,000	/	220,000		630,000
	史 学 科		390,000	/	220,000		620,000
発達教育学部	教育学科	教育学専攻	420,000	/	220,000		650,000
		心理学専攻	420,000	/	220,000		650,000
		音楽教育学専攻	520,000	/	220,000		750,000
児 童 学 科			420,000	/	220,000		650,000
家政学部	食 物 栄 養 学 科		460,000	33,000	220,000		723,000
	生 活 造 形 学 科		450,000	25,000	220,000		705,000
	生 活 福 祉 学 科		420,000	25,000	220,000		675,000
現代社会学部	現代社会学科		390,000	/	220,000	620,000	
法学部	法 学 科		390,000	/	220,000	620,000	

入学時納付金の振替について

入学手続きを完了した後、納入した手続金を本学の他の入試制度で合格した学部・学科・専攻に振り替えることができます。詳しくは入学センターまでお問い合わせください。

入学辞退手続について

入学手続完了後に入学を辞退する場合は、平成29年3月31日〈必着〉までに本学指定の様式にて「入学辞退届」をご提出ください。

●入学辞退にともなう入学時納付金は次の通り取扱います。

① 入学金

入学時納付金として納入した入学金は、いかなる事情があっても返還しません。

② 入学金以外の入学時納付金

所定の期日（平成29年3月31日必着）までに「入学辞退届」の提出がない場合、入学金以外の入学時納付金についても返還いたしません。

<参考2>初年度納付金

(単位:円)

学部・学科・専攻		納付金種別	入学金	授業料 (年額)	実験実習料 (年額)	教育充実費 (年額)	育友会会費 (年額)	初年度納付金 (合計)	2年目以降 納付金 (年額)
文学部	国文学科		250,000	780,000		220,000	入会金 3,000 会費年額 7,000	1,260,000	1,127,000
	英文学科		250,000	800,000		220,000		1,280,000	1,147,000
	史学科		250,000	780,000		220,000		1,260,000	1,127,000
発達教育学部	教育学科	教育学専攻	250,000	840,000		220,000		1,320,000	1,207,000
		心理学専攻	250,000	840,000		220,000		1,320,000	1,207,000
		音楽教育学専攻	250,000	1,040,000		220,000		1,520,000	1,367,000
	児童学科		250,000	840,000		220,000		1,320,000	1,207,000
家政学部	食物栄養学科		250,000	920,000	33,000	220,000		1,433,000	1,280,000
	生活造形学科		250,000	900,000	25,000	220,000		1,405,000	1,252,000
	生活福祉学科		250,000	840,000	25,000	220,000		1,345,000	1,192,000
現代社会学部	現代社会学科		250,000	780,000		220,000	1,260,000	1,127,000	
法学部	法学科		250,000	780,000		220,000	1,260,000	1,107,000	

(注1) 学費等納付金の額は、経済情勢の変動等により、在学中に変更することがあります。ただし、年度途中での改定は行いません。

2年目以降の納付金は2年目以降納付金欄の額となります。

7. 「個別の入学資格審査」について

各入試の出願資格第3号⑥に該当する方で、個別の入学資格審査を希望する場合は、学校教育法施行規則第150条第7号に基づき「個別の入学資格審査」を下記のとおり実施しますので、本学の定める期日までに必要書類を提出してください。

【申請方法】

下記申請期限までに、必要書類を郵送してください。

【提出書類】

- ① 出願資格審査申請書（P.73様式。様式は本学ホームページからダウンロードすることもできます。）
- ② 学修歴および社会での実績等について高等学校を卒業した者と同等以上の学力が客観的に確認できる書類
ア、専修学校や各種学校出身者
（a）出身教育施設の教育課程が分かる書類
（b）卒業見込証明書または卒業証明書
※朝鮮高級学校出身者で大学入試センター試験の受験を希望する者は（b）の書類のみです。
イ、「ア」以外の者
学修歴に関する証明書あるいは社会での実務経験や取得資格を証明できる書類
※提出書類の詳細については事前に本学に問い合わせてください。

【申請期限】

- ① 公募制推薦入試、社会人特別選抜
平成28年9月30日（金）（必着）
- ② 一般入試（前期・後期）、大学入試センター試験利用入試（前期・後期）
平成28年12月5日（月）（必着）

なお、本学の大学入試センター試験利用入試（前期・後期）への出願を目的として平成29年度大学入試センター試験の出願を希望する場合は、**9月30日（金）（必着）**までに申請してください。

【審査方法および結果について】

提出された書類にもとづき、申請者の学修歴および社会での実績等について審査し、出願期間までに結果を連絡いたします。

8. その他

本学の入学者受入れの方針を実現するため、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」に参加している大学、「提供大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。必ず使用するとは限りません。詳しくは「入試過去問題活用宣言」のホームページをご覧ください。

【<http://www.nyushikakomon.jp/index.html>】

出願資格審査申請書

申請年月日： 年 月 日

京都女子大学 学長 様

申 請 者	フリガナ	
	氏 名	
	生年月日	年 月 日
	現住所	〒 - TEL
出 身 教 育 施 設	施設名	
	所在地	〒 -
	在籍期間	年 月入学 ～ 年 月卒業（見込み）

貴学の2017年度（平成29年度）_____入試の受験を希望していますので、下記書類を添えて出願資格の審査を申請いたします。

記

.....

.....

.....

.....

.....

以 上